

茨城西南の消防

令和3年版



圏央道五霞 I C を臨む風景

茨城西南広域消防本部
(令和4年度発刊)

は じ め に

この年報は、茨城西南広域圏内における令和3年中の消防業務内容を取りまとめ収録したものであります。

なお、資料は令和3年12月31日現在のものですが、これによらないものは、それぞれ記載された調査年月日といたしました。

皆様方にご高覧を賜り、当広域消防の現状をご理解いただきまして、ますます複雑多様化する消防行政の運営に、ご支援ご協力をいただければ幸いです。



茨城西南広域消防本部

目 次

総 務

広域のあらまし	1
組合の仕組み	2
広域議会の組織	3
管内の情勢	4
管内人口の推移	4
令和4年度消防予算	5
常備消防費負担金	5
消防相互応援協定締結状況	6
市町村消防（常備）の沿革	7
広域消防の沿革	8
消防庁舎の概要・配置図	23
消防本部・署の仕組み	24
職員の配置状況	25
職員の年齢構成	26
職員の勤続年数	27
本部・署・事務分掌	28

予防・警防・施設機械

市町別防火対象物	31
消防法・火災予防条例に基づく届け出等の状況	32
建築同意事務処理状況	33
市町別・中・高層建築物状況	33
危険物施設数累年比較	34
危険物事務処理状況	34
危険物施設の現況	35
危険物施設と数量	35
広報・公聴活動実施状況	36
甲種防火管理者資格取得講習会状況	36

甲種防火管理者再講習会状況	36
特殊器具の状況	37
消防車両概要	38
緊急消防援助隊登録状況	39
消防車両配置状況	40
消防車両経過年数状況	41
消防水利の設置状況	41
災害から命と暮らしを守る施設	42
火災報知専用電話（119）受信状況	43
ひとり暮らし老人等緊急通報システム端末台数及び緊急通報着信状況	44
消防通信施設概要	45
気象通知状況	46

火 災

市町別出火件数	47
令和3年中の火災概要	48
月別火災	49
市町別火災発生件数	50
天ぷら油火災に至った経過	51
四季別火災発生状況	51
市町別火災原因	52
建物火災用途・原因別状況	53
過去5年間の市町別火災発生件数	54
過去10年間の火災発生推移	55
市町別損害状況	56
過去5年間の主な火災原因	57
令和3年中の主な災害	58
現場到着所要時間	59

救急・救助

令和3年中の救急状況	60
------------------	----

月別救急件数	61
市町別救急出場件数比較	62
市町別救急搬送人員比較	63
署別救急出場件数比較	64
署別救急搬送人員比較	65
時間別救急出場件数	66
曜日別救急出場件数	67
男女別搬送人員	67
程度別搬送人員	68
年齢区分別搬送人員	68
現場到着所要時間状況	69
不搬送理由別件数状況	69
過去5年間の救急活動比較	70
救助活動状況	71
救助活動の推移	71

消防団関係

市町消防団長名	72
消防団の現勢	73
消防団員勤続年数	74
消防団員年齢構成	74

民間防火組織

幼年消防クラブ結成状況	75
婦人防火クラブ結成状況	76

総務



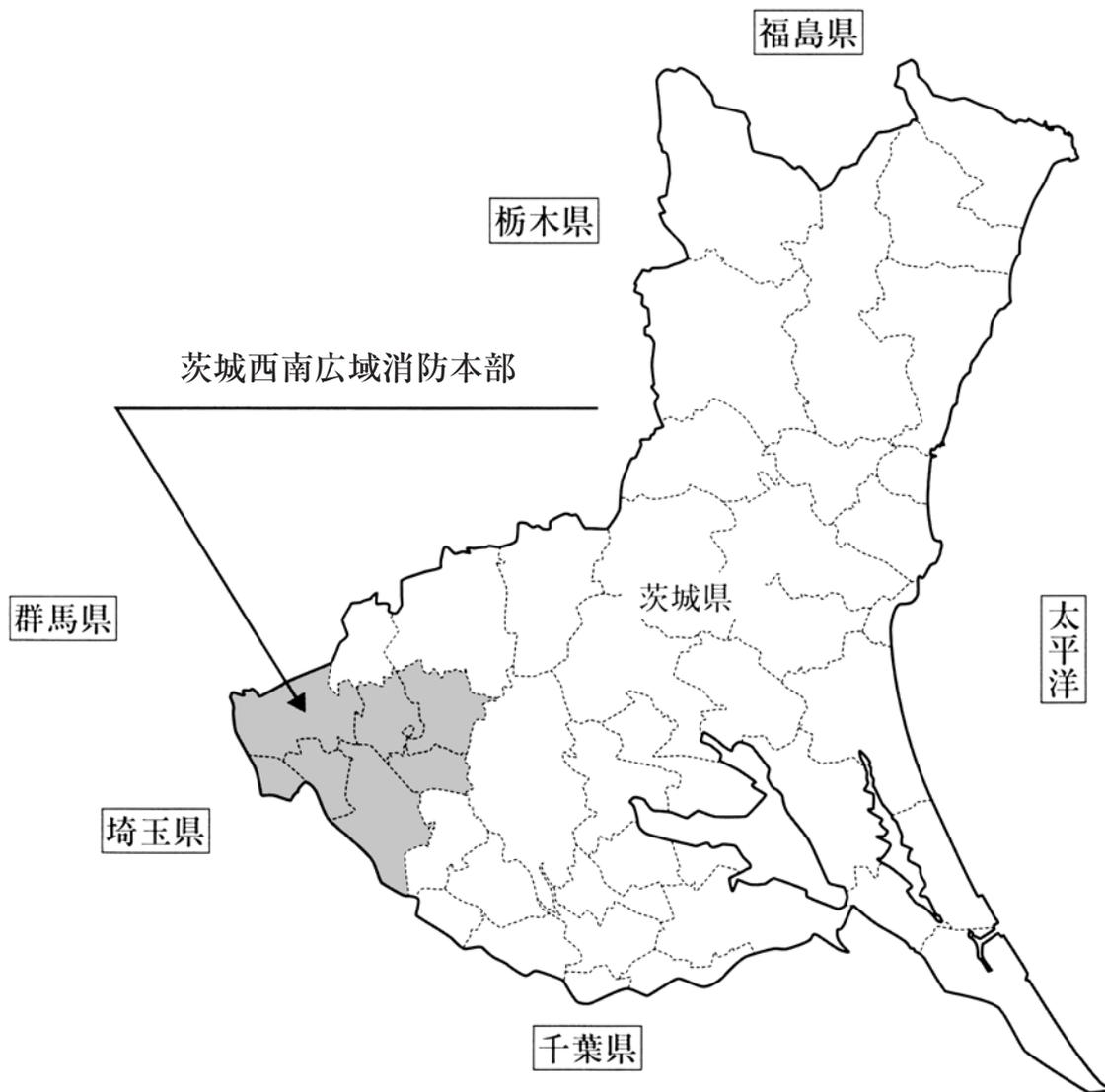
古河消防署西出張所

令和3年12月1日業務開始

広域のあらまし

この圏域は、茨城県の最西端、千葉・埼玉・群馬・栃木の県境に位置し、ほぼ関東平野の中央にあたります。約、東西31キロメートル、南北31キロメートルの逆三角形の地域で、総面積500.06平方キロメートルあります。

利根川・渡良瀬川・鬼怒川・小貝川に挟まれた水と緑ゆたかな大地、総面積の50%が耕地、残りの50%が商業地域・工業地域・住宅地域が混在している。



消防本部の位置

茨城県古河市中田1683番地9

東経 139° 42' 38"

北緯 36° 08' 49"

海拔 20m

面積 500.06km²

組合の仕組み

令和4年4月1日現在

組合の執行機関は、管理者1名、副管理者6名及び会計管理者からなり、管理者、副管理者には構成市町長がなっております。

また、組合議員の定数は19名で、構成市町議会の議員からなっております。

管理者



古河市長
針谷 力

副管理者



下妻市長
菊池 博



坂東市長
木村 敏文



常総市長
神達 岳志



八千代町長
野村 勇

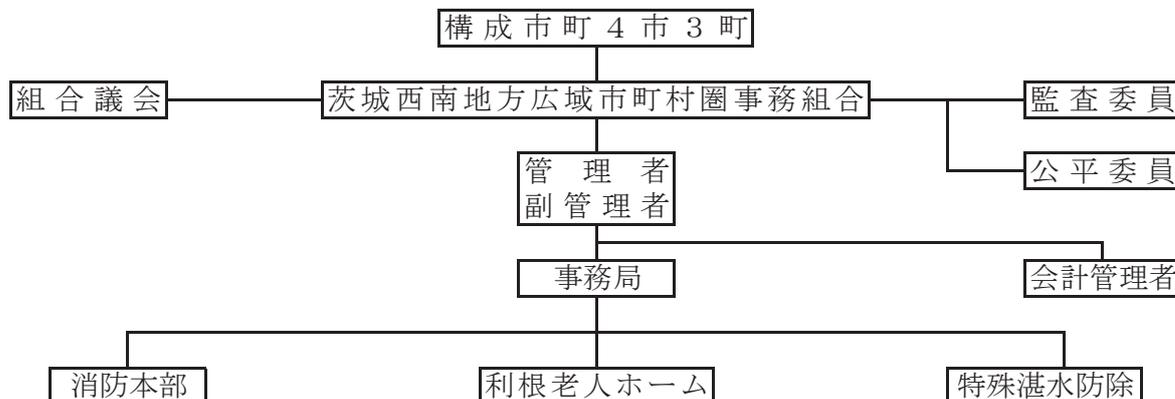


五霞町長
染谷 森雄



境町長
橋本 正裕

組織



広域議会の組織

令和4年5月1日現在

市町名	組合議会議員			管理者・副管理者		役職 氏名
	職名	議席	氏名	職名	氏名	
古河市	議員	1	高橋秀彰	管理者	針谷力	監査委員 林順藏 樋下周一郎
	議員	2	青木和夫			
	議員	3	鈴木隆			
	議員	4	長浜音一			
	議員	5	増田悟			
下妻市	議員	6	岡田正美	副管理者	菊池博	公平委員 小野寺信次 中川行雄
	議員	7	小竹薫			
	副議長	8	山中祐子			
坂東市	議員	9	眞喜志修	副管理者	木村敏文	木村稔
	議長	10	張替秀吉			
	議員	11	林順藏			
常総市	議員	12	茂田信三	副管理者	神達岳志	会計管理者
	議員	13	水野昇			
八千代町	議員	14	大里岳史	副管理者	野村勇	白神康男
	議員	15	大久保敏夫			
五霞町	議員	16	新井庫	副管理者	染谷森雄	事務局長
	議員	17	樋下周一郎			
境町	議員	18	渡邊昇	副管理者	橋本正裕	落合昇平
	議員	19	斉藤政雄			

管内の情勢

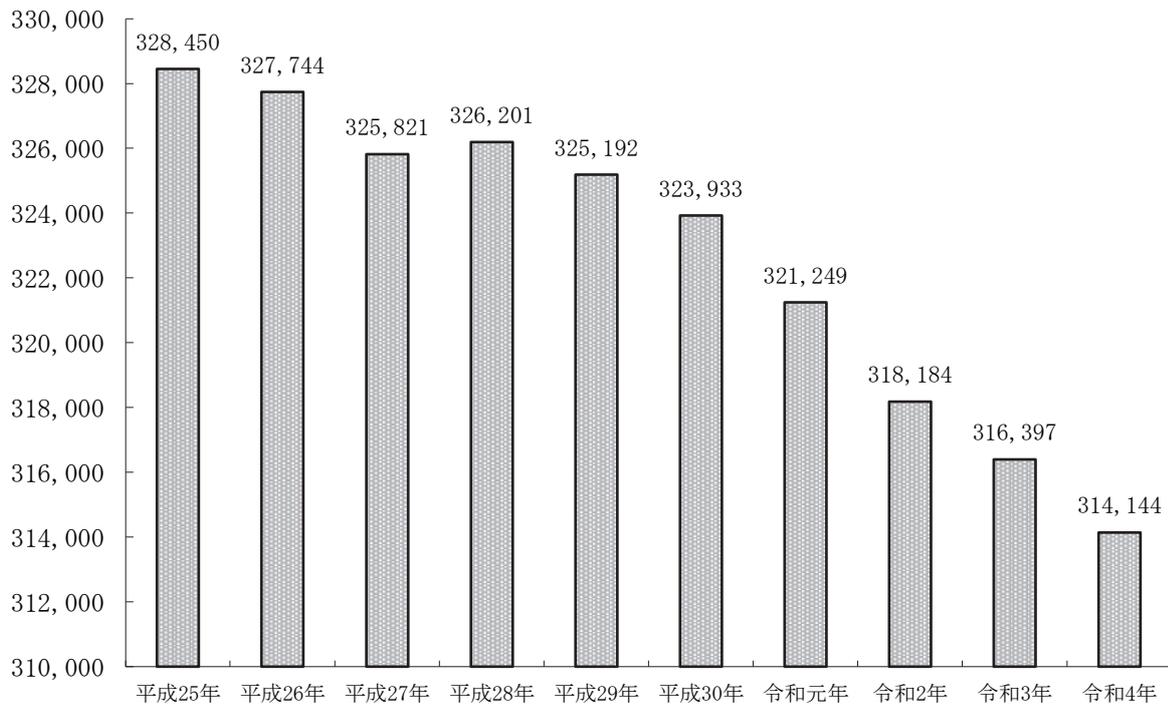
令和4年4月1日現在

区 分	面 積 (k m ²)	人 口 (人)			世帯数	人口密度 (1k m ² 当たり)
		合 計	男	女		
合 計	500.06	314,144	159,705	154,439	131,876	628
古 河 市	123.58	141,162	71,172	69,990	63,209	1,142
下 妻 市	80.88	42,523	21,553	20,970	17,429	526
坂 東 市	123.03	52,647	27,053	25,594	20,818	428
常 総 市 (旧石下町)	43.88	23,635	11,973	11,662	9,434	539
八 千 代 町	58.99	21,167	11,045	10,122	7,661	359
五 霞 町	23.11	8,235	4,202	4,033	3,368	356
境 町	46.59	24,775	12,707	12,068	9,957	532

(住民基本台帳人口)

管内人口の推移

令和4年4月1日現在



令和4年度 消防予算

消防予算の推移（当初予算）

（単位 千円）

予 算 額	（千円）
消 防 費	4,418,076
公 債 費	163,423

【消 防 費】

《歳入》

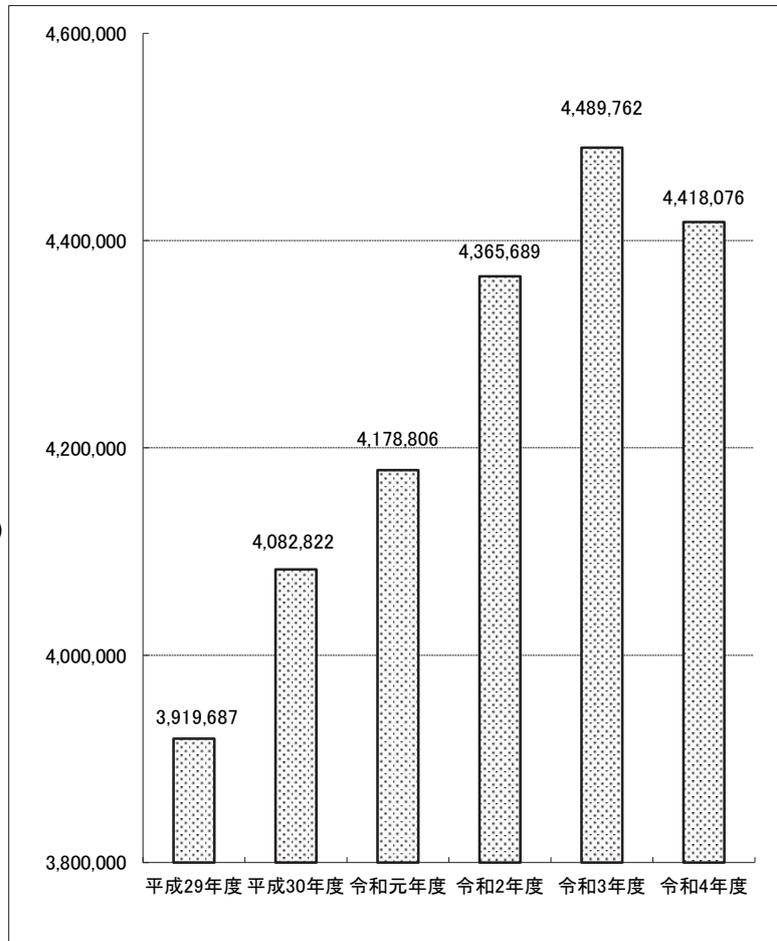
負 担 金	4,006,792
手 数 料	8,796
国庫・県補助金	4,037
財産運用収入	100
雑 入	18,794
組 合 債	333,500

《歳出》

一 般 管 理 費	3,667,377
（ 人 件 費 費 用 ）	3,547,061
（ 物 件 費 費 用 ）	120,316
消 防 管 理 費	232,765
施 設 整 備 費	387,851
緊 急 通 報 事 業 費	1,443
応急手当普及啓発事業費	2,016
古河駅西口地区	
消防施設事業費	0
古河消防署駅西出張所	
運 営 事 業 費	3,897
坂東消防署整備事業費	122,727

【公 債 費】

公 債 費	163,423
-------	---------



常備消防費負担金

（単位 千円）

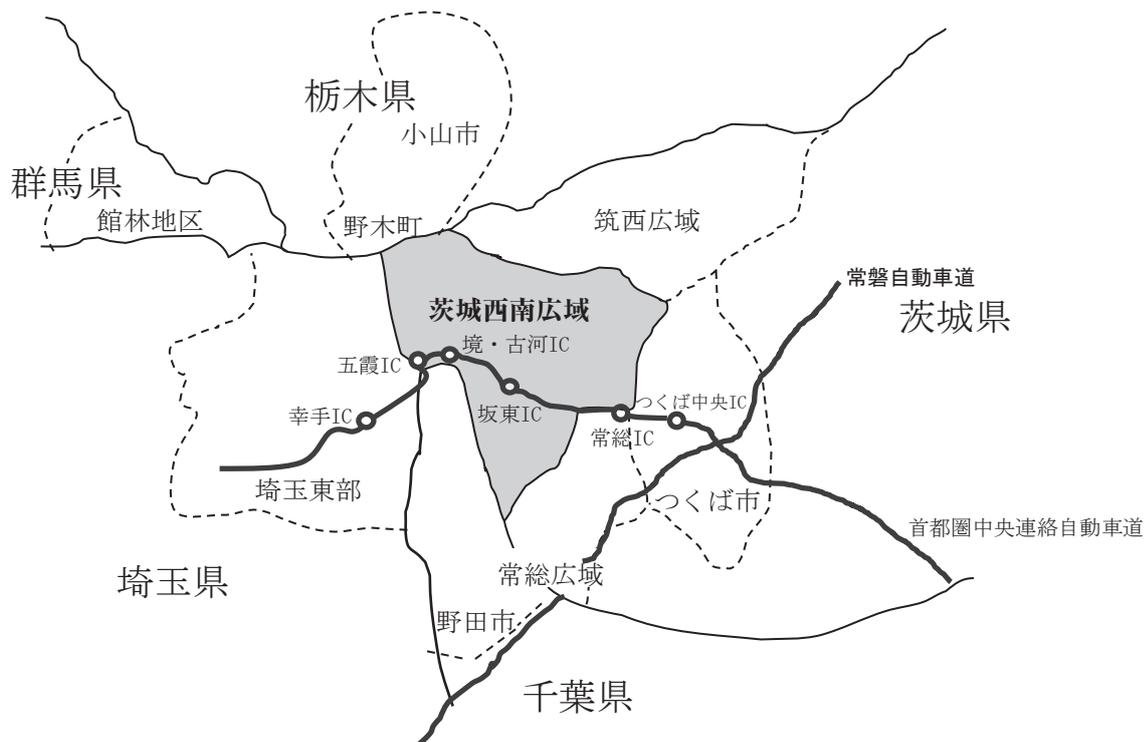
区分	算 出 基 準		消 防 費 負 担 金			緊 急 通 報 事 業 費 負 担 金		
	人 口 (人)	比 率 (%)	合 計	左 の 内 訳		計	左 の 内 訳	
				均 等 割	人 口 割		均 等 割	人 口 割
古 河 市	139,344	44.87	1,653,166	218,070	1,435,096	597	78	519
下 妻 市	42,521	13.69	583,233	145,380	437,853	211	52	159
坂 東 市	52,265	16.83	683,661	145,380	538,281	247	52	195
常 総 市 (旧石下町)	23,083	7.43	310,327	72,690	237,637	112	26	86
八 千 代 町	21,026	6.77	289,218	72,690	216,528	104	26	78
五 霞 町	8,093	2.61	156,166	72,690	83,476	56	26	30
境 町	24,201	7.80	322,161	72,690	249,471	116	26	90
合 計	310,533	100.00	3,997,932	799,590	3,198,342	1,443	286	1,157

市町負担金算出方法は、均等割20%・人口割80%、ただし人口割の基準は国調人口令和2年度国調確定値になっております。

消防相互応援協定締結状況

締結年月日	締結先	内容
昭和54年 6月 6日	筑西広域市町村圏事務組合	火災・救急・その他の災害
昭和56年 5月 1日	つくば市	火災・救急・その他の災害
昭和56年 5月 1日	常総地方広域市町村圏事務組合	火災・救急・その他の災害
昭和60年 4月 1日	栃木県小山市	火災・救急・その他の災害
平成16年 4月 1日	千葉県野田市	火災・救急・その他の災害
平成24年 1月 1日	館林地区消防組合	火災・救急・その他の災害
平成25年 4月 1日	埼玉東部消防組合	火災・救急・その他の災害
平成27年 2月16日	埼玉東部消防組合	首都圏中央連絡自動車道幸手・五霞間 火災・救急・その他の災害
平成29年 2月26日	県内19団体、県外4団体	茨城県高速自動車道等 火災・救急・その他の災害
平成29年 3月 6日	茨城県下・市町村・事務組合 ※H7. 1. 1の協定は廃止	茨城県広域消防相互応援協定書 大規模災害等

関係応援区域の地図表示



市町村消防（常備）の沿革

昭和 31年 11月	岩井町役場総務課 常備消防部発足 職員2名 装備 水槽付消防ポンプ自動車1台
昭和 40年 6月	古河市消防本部（署）開庁式消防長事務取扱 須藤英一郎市長 職員 消防司令 橋本長司署長以下28名 装備 水槽付消防ポンプ自動車2台
昭和 41年 2月	古河市消防本部 救急業務開始
昭和 42年 4月	下妻市消防本部（署）開庁式消防長事務取扱 加藤俊介市長 職員 消防司令 大塚正己署長以下21名
昭和 42年 5月	古河市消防本部 消防長事務取扱 平野二郎市長
昭和 43年 11月	岩井町役場総務課 常備消防部 救急業務開始
昭和 44年 4月	古河市消防本部 消防長 橋本長司 就任（署長兼任）
昭和 45年 2月	下妻市消防本部 救急業務開始
昭和 46年 4月	古河消防署東出張所竣工 職員13名 装備 水槽付消防ポンプ自動車1台 救急自動車1台 テレビタワー 地上高36.7m
昭和 46年 11月	岩井町消防本部（署）開庁式 消防長事務取扱 富山光男町長 職員 消防司令 花島浅男署長以下20名
昭和 47年 4月	古河市消防署長 落合四郎 就任
昭和 47年 7月	岩井市消防本部 新庁舎竣工式 職員 消防司令 花島浅男署長以下35名
昭和 47年 10月	古河市消防本部 消防長 落合四郎 就任（署長兼任）
昭和 48年 4月	古河市消防署長 田宮栄 就任

広域消防の沿革

昭和49年

- 4月 1日 茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部発足(古河市・下妻市・岩井市・八千代町・千代川村・石下町・総和町・五霞村・三和町・猿島町・境町、3市6町2村構成)組織1本部(3課9係)3署1分署。
- 4月 1日 初代消防長:落合四郎、消防次長兼古河消防署長:田宮栄、消防次長兼下妻消防署長:大塚正己、消防次長兼岩井消防署長:花島浅男 就任。
- 4月 1日 職員条例定数246名となる。職員採用56名、総員189名となる。
- 7月 1日 職員採用48名、総員237名となる。
- 10月 1日 八千代分署・猿島分署・五霞分署、救急自動車配置し仮庁舎で救急業務開始。

昭和50年

- 1月 1日 職員採用4名、総員241名となる。
- 2月 1日 職員採用2名、総員242名となる。
- 2月 1日 総和分署・三和分署・石下分署・境分署、救急自動車配置し仮庁舎で救急業務開始。
- 3月 29日 下妻消防署・岩井消防署、化学消防ポンプ自動車配置。
- 4月 1日 職員条例定数303名となる。職員採用61名、総員303名となる。
- 4月 1日 総和分署・三和分署・石下分署・境分署、水槽付消防ポンプ自動車配置、仮庁舎で消防業務開始。
- 6月 2日 総和分署竣工開署(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 6月 3日 境分署竣工開署(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 6月 10日 三和分署竣工開署(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 6月 12日 石下分署竣工開署(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 7月 1日 五霞分署、水槽付消防ポンプ自動車配置し仮庁舎で消防業務開始。
- 12月 1日 職員採用2名、総員302名となる。

昭和51年

- 2月 1日 八千代分署・猿島分署、水槽付消防ポンプ自動車配置し仮庁舎で消防業務開始。
- 3月 11日 下妻消防署にB型救急指令装置配置。
- 4月 1日 職員条例定数327名となる。職員採用2名、総員301名となる。
- 4月 1日 特別救助隊編成、各署15名、総隊員数45名。

- 4月 20日 千代川分署竣工開署(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、職員13名。
- 4月 26日 五霞分署竣工開署(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員15名。
- 4月 28日 西分署竣工開署(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員13名。
- 5月 6日 猿島分署竣工開署(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員15名。
- 5月 8日 八千代分署竣工開署(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 10月 1日 職員採用6名、総員303名となる。

昭和52年

- 1月 17日 岩井消防署、B型救急指令装置配置。
- 4月 1日 消防次長兼下妻消防署長:栗野守三 就任。
- 4月 1日 職員採用12名、総員314名となる。
- 7月 1日 職員採用3名、総員314名となる。
- 10月 22日 総和分署、化学消防ポンプ自動車配置。職員23名となる。
- 12月 1日 第2代消防長:花島浅男 就任。

昭和53年

- 4月 1日 職員採用7名、総員320名となる。
- 4月 1日 千代川分署・西分署、それぞれ職員15名となる。
- 6月 27日 下妻消防署北出張所竣工開所(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、職員6名。
- 8月 1日 救急医療情報システム運用開始。
- 11月 2日 岩井消防署東出張所竣工開所(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、職員6名。

昭和54年

- 3月 31日 職員採用4名、総員323名となる。
- 4月 1日 第3代消防長:栗野守三 就任。
- 4月 1日 職員採用4名、総員327名となる。
- 4月 1日 下妻消防署北出張所を下妻消防署上妻出張所に改める。
- 4月 1日 岩井消防署東出張所を岩井消防署飯島出張所に改める。
- 4月 1日 下妻消防署、マイクロバス配置。
- 8月 1日 職員採用2名、総員328名となる。

昭和55年

- 2月 4日 下妻消防署、20m級屈折はしご付消防ポンプ自動車配置。
- 4月 1日 職員条例定数339名となる。職員採用12名、総員329名となる。
- 4月 23日 古河消防署上大野出張所竣工開所(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、職員6名。
- 10月 1日 第4代消防長：田宮栄 就任。
- 11月 1日 消防次長兼古河消防署長：佐々木美弘、消防次長兼下妻消防署長：高橋良一、消防次長兼岩井消防署長：野口義男 就任。
- 11月 1日 職員採用1名、総員340名となる。
- 12月 10日 岩井消防署七郷出張所竣工開所(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、職員6名。

昭和56年

- 3月 30日 下妻消防署高道祖出張所竣工開所(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、職員6名。
- 4月 1日 職員条例定数345名となる。職員採用7名、総員345名となる。
- 10月 28日 古河消防署東分署を古河消防署住吉分署に改める。
- 10月 28日 岩井消防署西分署を岩井消防署寺久分署に改める。
- 12月 23日 古河消防署中田出張所竣工開所(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、職員6名。

昭和57年

- 1月 29日 レンゴー株式会社より救急自動車寄贈、岩井消防署配置。
- 2月 1日 消防長事務取扱、古河市長 逆井督 就任。
- 3月 17日 岩井消防署、救助工作車配置。
- 4月 1日 職員条例定数351名となる。職員採用4名、総員346名となる。
- 10月 1日 職員採用8名、総員351名となる。
- 11月 1日 第5代消防長：野口義男 就任。

昭和58年

- 1月 28日 下妻消防署、指令車更新。
- 3月 1日 救急医療情報装置、新システムに切替運用開始。
- 4月 1日 職員条例定数357名となる。職員採用7名、総員354名となる。

昭和59年

- 4月 1日 職員採用2名、総員355名となる。
- 4月 2日 茨城県防災行政無線運用開始。
- 10月 1日 職員採用1名、総員355名となる。

昭和60年

- 1月 9日 岩井消防署、指令車更新。
- 10月 1日 (財)国際科学技術博覧会協会より救助工作車寄贈、古河消防署配置。
- 11月 1日 消防無線周波数変更(152.09MHZから153.83MHZ)。

昭和61年

- 2月 8日 境分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 3月 6日 五霞分署、救急自動車更新。
- 8月 6日 台風10号により石下町本豊田地先 小貝川右岸堤防決壊。
- 10月 29日 消防無線電話機基地局、古河消防署・下妻消防署・岩井消防署に第二装置配置。
- 10月 30日 石下分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

昭和62年

- 3月 16日 三和分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 10月 21日 猿島分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 11月 11日 下妻消防署、消防ポンプ自動車更新。

昭和63年

- 2月 19日 古河消防署、指令車更新。
- 2月 29日 住吉分署、救急自動車更新。
- 3月 10日 三和分署・八千代分署、広報車更新。
- 4月 1日 職員採用8名、総員352名となる。
- 7月 21日 (財)日本消防協会より指令広報車寄贈、消防本部配置。
- 7月 25日 レンゴー株式会社より救急自動車寄贈、岩井消防署配置。
- 11月 28日 岩井消防署・五霞分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成元年

- 1月 17日 石下分署・境分署、広報車更新。
- 3月 6日 千代川分署、救急自動車更新。
- 3月 31日 職員採用1名、総員350名となる。
- 4月 1日 消防次長兼古河消防署長：永岡薫 就任。
- 4月 17日 消防無線周波数の増波、全国波150.73MHZ。
- 6月 28日 総和分署・五霞分署・猿島分署、広報車更新。

- 7月 27日 (財)日本消防協会より救急自動車寄贈、古河消防署配置。
10月 30日 八千代分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
12月 1日 救急無線局導入救急波複信方式150.03MHZ, 148.03MHZ (岩井消防署)。

平成 2 年

- 1月 5日 救急心電図無線伝送システム運用開始、岩井消防署。
3月 1日 救急医療情報装置新システムに切替運用開始。
3月 5日 下妻消防署、救急自動車更新。
4月 1日 病院群輪番制病院運営事業開始。
4月 23日 NTTファクシミリ運用開始(古河消防署・下妻消防署・岩井消防署)。
6月 23日 総合気象観測装置設置(古河消防署・岩井消防署)
7月 13日 下妻消防署・岩井消防署・住吉分署・千代川分署・寺久分署、広報車更新。
11月 14日 古河消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
12月 25日 救急無線局導入救急波複信方式(古河消防署・下妻消防署)。

平成 3 年

- 3月 25日 ひとり暮らし老人等緊急通報システム運用開始。
4月 1日 職員採用9名、総員353名となる。
5月 23日 総合気象観測装置設置(下妻消防署)。
6月 1日 職員採用1名、総員354名となる。
10月 17日 千代川分署・寺久分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
11月 1日 消防次長兼下妻消防署長：初澤万男、消防次長兼岩井消防署長：中山勇 就任。
12月 16日 救急無線受令機設置(10分署)。
12月 20日 救急無線局導入救急波複信方式(10分署)。

平成 4 年

- 1月 23日 消防本部、西南指令車更新。
4月 1日 職員採用5名、総員357名となる。
7月 2日 消防本部、資材搬送車更新。
9月 24日 消防本部、人員輸送車更新。
11月 30日 古河消防署、消防ポンプ自動車更新。
12月 1日 消防指令専用回線設置運用開始(7分署1出張所)。
12月 1日 完全週休2日制、週40時間勤務実施。

平成 5 年

- 2月 1日 職員採用1名、総員356名となる。
- 2月 16日 三和分署・寺久分署、救急自動車更新。
- 3月 1日 119番集約運用開始(3署管内ごと)。
- 3月 1日 古河消防署、消防緊急通信指令システム施設【Ⅱ型】の設置、運用開始。
- 3月 11日 安田生命保険相互会社より救急自動車寄贈、総和分署配置。
- 4月 1日 職員採用23名、総員376名となる。
- 10月 1日 職員採用3名、総員377名となる。
- 10月 26日 岩井消防署、30m級はしご付消防ポンプ自動車配置。
- 11月 15日 救急心電図伝送システム、無線から電話に切替、岩井消防署。
- 11月 15日 古河消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 11月 26日 下妻消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月 26日 飯島出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成 6 年

- 1月 4日 救急心電図伝送システム、全圏域内で運用開始(救急自動車16台に自動車電話積載)。
- 1月 13日 境分署、救急自動車更新。
- 4月 1日 消防次長兼岩井消防署長:鈴木博 就任。
- 4月 1日 職員採用19名、総員392名となる。
- 5月 1日 救急救命士 1名誕生。
- 6月 15日 岩井消防署、人員輸送車更新。
- 12月 27日 総和分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成 7 年

- 1月 1日 茨城県防災航空隊へ隊員1名派遣。
- 1月 22日 阪神・淡路大震災被災地へ隊員6名災害派遣。
- 2月 10日 下妻消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 3月 10日 古河消防署、救急自動車更新。
- 3月 13日 上妻出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 3月 22日 岩井消防署、高規格救急自動車配置。
- 3月 27日 岩井消防署、消防ポンプ自動車更新。
- 6月 1日 消防本部、資材搬送車更新。
- 11月 1日 古河消防署、40m級はしご付消防ポンプ自動車更新。
- 11月 1日 岩井消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 11月 1日 救急救命士 計2名となる。
- 12月 13日 岩井消防署、救助艇トレーラー更新。

平成 8 年

- 2月 20日 下妻消防署、高規格救急自動車配置。
- 2月 26日 八千代分署・猿島分署、救急自動車更新。
- 4月 1日 第6代消防長：初澤万男 就任。
- 4月 1日 職員採用12名、総員395名となる。
- 4月 1日 茨城県立消防学校へ職員1名派遣。
- 6月 1日 五霞村、町制施行により五霞町となる。
- 8月 1日 消防次長兼警防課長兼古河消防署長：永岡薫 就任。
- 9月 1日 職員採用1名、総員395名となる。

平成 9 年

- 2月 4日 総和分署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 2月 4日 上大野出張所・七郷出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 2月 12日 古河消防署、高規格救急自動車配置。
- 2月 24日 五霞分署、救急自動車更新。
- 3月 24日 レンゴー株式会社より救急自動車寄贈、寺久分署配置。
- 3月 31日 職員採用3名、総員396名となる。
- 4月 1日 消防次長兼岩井消防署長：富山勝康 就任。
- 4月 1日 職員条例定数405名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計3名となる。
- 7月 10日 古河消防署・下妻消防署・岩井消防署、査察車更新。
- 10月 1日 職員採用5名、総員400名となる。
- 11月 1日 救急救命士 計4名となる。

平成 10 年

- 3月 16日 千代川分署、救急自動車更新。
- 3月 16日 高道祖出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 3月 25日 下妻消防署、消防緊急通信指令システム施設【Ⅱ型】更新。
- 4月 1日 消防次長兼下妻消防署長：山口武雄 就任。
- 4月 1日 職員採用9名、総員405名となる。
- 7月 31日 下妻消防署、救助艇トレーラー更新。
- 11月 1日 救急救命士 計5名となる。
- 12月 20日 岩井消防署・三和分署・石下分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成11年

- 3月19日 古河消防署、救助資機材整備。
- 3月26日 下妻消防署、救助工作車(Ⅱ型)及び救助資機材整備。
- 4月1日 第7代消防長:永岡薫、消防次長兼古河消防署長:大井昭夫、消防次長兼岩井消防署長:山口武雄 就任。
- 4月1日 職員採用8名、総員401名となる。
- 4月1日 (財)日本消防協会へ職員1名派遣。
- 4月1日 茨城県防災航空隊へ隊員1名派遣。
- 9月8日 古河消防署、救助艇トレーラー更新。
- 11月12日 下妻消防署、救急自動車更新。
- 11月1日 救急救命士 計7名となる。
- 12月3日 下妻消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月17日 猿島分署・境分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成12年

- 3月30日 (財)日本消防協会より救急自動車寄贈、古河消防署配置。
- 3月31日 職員採用2名、総員405名となる。
- 5月1日 救急救命士 計8名となる。
- 11月1日 救急救命士 計9名となる。
- 12月5日 五霞分署・八千代分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月8日 下妻消防署、消防ポンプ自動車更新。
- 12月8日 古河消防署、救助工作車(Ⅱ型)更新。
- 12月18日 総和分署、高規格救急自動車配置。

平成13年

- 3月13日 古河消防署新庁舎移転「古河市大字中田1683番地の9」業務開始(中田出張所統合する)。
- 3月27日 下妻消防署、人員輸送車配置。
- 4月1日 消防次長兼警防課長:山口武雄 就任。
- 4月20日 茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部 古河消防署竣工開署。
- 5月1日 救急救命士 計11名となる。
- 11月1日 救急救命士 計13名となる。
- 12月4日 古河消防署・住吉分署、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車配置。
- 12月10日 三和分署、災害対応特殊消防ポンプ自動車配置。

平成14年

- 1月17日 三和分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 1月23日 境分署、高規格救急自動車配置。
- 2月11日 消防本部、資材搬送車更新。
- 3月12日 岩井消防署、人員輸送車配置。
- 4月1日 第8代消防長：大井昭夫、消防次長兼企画課長：宇留野孝一、消防次長兼下妻消防署長：木村均、消防次長兼古河消防署長：野中文夫 就任。
- 4月1日 職員条例定数409名となる。職員採用10名、総員409名となる。
- 5月1日 救急救命士 計15名となる。
- 6月6日 消防本部、資材搬送車配置。
- 7月24日 岩井消防署、人員輸送車配置。
- 9月19日 消防本部、人員輸送車配置。
- 11月1日 小児救急医療輪番制運営事業開始。
- 11月1日 救急救命士 計17名となる。

平成15年

- 1月1日 職員採用2名、総員405名となる。
- 1月22日 住吉分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 3月6日 下妻消防署、20m級災害対応特殊屈折はしご付消防ポンプ自動車更新。
- 3月19日 (財)日本自動車工業会より高規格救急自動車寄贈、石下分署配置。
- 3月26日 岩井消防署、高規格救急自動車更新。
- 4月1日 消防長：大井昭夫(再任用)、消防次長兼予防課長：山口武雄 就任。
- 4月1日 職員条例定数414名となる。職員採用17名、総員414名となる。
- 4月1日 機構改革を行い予防課、通信指令課を新設し5課体制となる。
- 5月1日 救急救命士 計19名となる。
- 11月1日 救急救命士 計21名となる。
- 12月1日 消防次長：野中文夫 就任。

平成16年

- 1月1日 職員採用1名、総員412名となる。
- 1月9日 八千代分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 1月26日 三和分署、広報車更新。
- 3月6日 岩井消防署、救助工作車(Ⅲ型)更新。
- 3月23日 五霞分署・猿島分署、高規格救急自動車配置。
- 4月1日 第9代消防長：野中文夫、消防次長兼企画課長：山口武雄、消防次長兼古河消防署長：海野勝 就任。
- 4月1日 職員条例定数422名となる。職員採用22名、総員421名となる。

- 4月 1日 古河消防署総和分署を総和消防署に、古河消防署上大野出張所を総和消防署上大野出張所に改める。
- 4月 1日 茨城県防災航空隊へ隊員1名派遣。
- 5月 1日 救急救命士 計23名となる。
- 10月 20日 八千代分署、広報車更新。
- 10月 27日 新潟中越地震被災地へ緊急消防援助隊10名災害派遣。
- 11月 1日 救急救命士 計27名となる。

平成17年

- 1月 31日 千代川分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 2月 8日 千代川分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 3月 11日 高機能消防指令センター【Ⅱ型】設置、運用開始(古河消防署・下妻消防署・岩井消防署配置の消防緊急通信指令システム施設【Ⅱ型】を消防本部に集約)。
- 3月 22日 坂東市誕生(岩井市と猿島町が合併)。
- 3月 22日 岩井消防署を坂東消防署に、岩井消防署寺久分署を坂東消防署寺久分署に、岩井消防署飯島出張所を坂東消防署飯島出張所に、岩井消防署七郷出張所を坂東消防署七郷出張所に、岩井消防署猿島分署を坂東消防署猿島分署に、岩井消防署境分署を坂東消防署境分署に改める。
- 4月 1日 消防次長:海野勝、消防次長兼古河消防署長:田宮陽一 就任。
- 4月 1日 職員条例定数429名となる。職員採用17名、総員426名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計28名となる。
- 9月 1日 消防次長兼下妻消防署長:横田邦夫 就任。
- 9月 12日 古河市誕生(古河市、総和町及び三和町が合併)。
- 9月 14日 古河消防署、人員輸送車配置。
- 10月 8日 国際緊急消防援助隊員 吉原司 パキスタン大地震被災地へ災害派遣。10/8～10/18
- 11月 1日 救急救命士 計31名となる。
- 12月 2日 消防本部、資材搬送車(3トントラック)配置。
- 12月 21日 総和消防署・境分署、広報車更新。

平成18年

- 1月 1日 下妻市誕生(下妻市と千代川村が合併)。
- 1月 1日 常総市誕生(水海道市と石下町が合併)。旧石下町の消防に関する事務については、組合同規約どおりの業務内容で引き続き当組合で処理する。
- 2月 3日 下妻消防署、高規格救急自動車更新。
- 2月 8日 寺久分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 2月 15日 古河市から乗用車1台譲渡、消防本部へ配置。

- 3月 22日 携帯電話119通報直接受信業務運用開始。
4月 1日 職員条例定数433名となる。職員採用16名、総員433名となる。
5月 1日 救急救命士 計35名となる。
12月 12日 茨城県民生活協同組合から軽貨物自動車1台寄贈。古河消防署へ配置。

平成19年

- 1月 12日 五霞分署・猿島分署、広報車更新。
2月 27日 古河消防署、災害対応特殊救急自動車配置。
4月 1日 第10代消防長：中山一、消防次長：田宮陽一、消防次長兼坂東消防署長：海野勝 就任。
4月 1日 職員採用13名、総員429名となる。
5月 1日 救急救命士 計40名となる。
6月 1日 携帯電話等のメール機能を利用した火災情報の配信業務開始。
8月 30日 千代川分署・寺久分署、広報車更新。
10月 1日 総務省消防庁へ職員1名派遣。

平成20年

- 2月 15日 佐野医院より高規格救急自動車寄贈、総和消防署配置。
4月 1日 第11代消防長：田宮陽一、消防次長：根岸寛次 就任。
4月 1日 職員採用13名、総員430名となる。
5月 1日 救急救命士 計46名となる。
8月 29日 石下分署、広報車更新。
12月 22日 古河消防署、指揮広報車配置。

平成21年

- 1月 16日 三和分署、災害対応特殊救急自動車配置。
4月 1日 消防次長：黒沢豊 就任。
4月 1日 職員採用9名、総員429名となる。
5月 1日 救急救命士 計50名となる。
7月 22日 消防本部、人員輸送車更新。
8月 20日 下妻消防署、指揮広報車配置。

平成22年

- 1月 26日 住吉分署、災害対応特殊救急自動車配置。
4月 1日 第12代消防長：黒沢豊、消防次長：長濱周之助 就任。
4月 1日 職員採用13名、総員430名となる。
4月 1日 茨城県立消防学校へ職員1名派遣。
4月 1日 高度救助隊発足、隊員15名。
5月 1日 救急救命士 計54名となる。
8月 4日 消防本部、資材搬送車更新。

平成23年

- 3月25日 坂東消防署、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車配置。
- 3月29日 東日本大震災被災地へ緊急消防援助隊として隊員延べ27名派遣。
- 4月1日 第13代消防長：長濱周之助、消防次長：遠藤英二、消防次長兼下妻消防署長：海野勝 就任。
- 4月1日 職員採用24名、総員431名となる。
- 4月1日 総務省消防庁へ職員1名派遣。
- 4月1日 (財)日本消防協会へ職員1名派遣。
- 5月1日 救急救命士 計61名となる。
- 11月16日 消防本部、後方支援車更新。
- 11月16日 坂東消防署、指揮広報車配置。

平成24年

- 1月13日 八千代分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 1月13日 境分署、高規格救急自動車更新。
- 4月1日 消防次長：越渡静男、消防次長兼予防課長(火災調査担当)：海野勝、消防次長兼通信指令課長(消防無線デジタル担当)：久保勝己 就任。
- 4月1日 職員採用18名、総員432名となる。
- 4月1日 茨城県防災航空隊へ隊員1名派遣。
- 4月1日 総務省消防庁へ職員1名派遣。
- 4月1日 (財)日本消防協会へ職員1名派遣。
- 5月1日 救急救命士 計66名となる。
- 9月6日 消防本部、西南指令車更新。
- 10月5日 消防本部、人員輸送車更新。
- 10月5日 住吉分署、広報車更新。
- 12月14日 坂東消防署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 12月14日 下妻消防署・石下分署、高規格救急自動車更新。

平成25年

- 1月1日 消防次長兼総務課長：菅谷保夫 就任。
- 4月1日 第14代消防長：越渡静男、消防次長：菅谷保夫 就任。
- 4月1日 職員条例定数460名となる。職員採用25名、総員438名となる。
- 4月1日 総務省消防庁消防大学校消防研究センターへ職員1名派遣。
- 5月1日 救急救命士 計72名となる。
- 11月22日 猿島分署、災害対応特殊救急自動車配置。

平成26年

- 3月20日 上妻出張所・飯島出張所、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車配置。
- 4月1日 第15代消防長：菅谷保夫、消防次長：木村実、消防次長兼下妻消防署長：吉原司 就任。
- 4月1日 職員採用23名、総員435名となる。
- 4月1日 茨城消防救急無線・指令センター運営協議会事務局へ職員1名派遣。
- 5月1日 救急救命士 計73名となる。

平成27年

- 1月15日 五霞分署・千代川分署、高規格救急自動車更新。
- 3月20日 古河消防署、災害対応特殊化学消防ポンプ自動車配置。
- 4月1日 第16代消防長：木村実、消防次長：吉原司 就任。
- 4月1日 職員採用27名、総員441名となる。
- 4月1日 再任用職員4名採用。
- 4月1日 消防本部 警防課に指揮隊発足。
- 4月1日 総務省消防庁消防大学校へ職員1名派遣。
- 4月1日 救急救命士 計76名となる。
- 9月9日 平成27年9月関東・東北豪雨災害
10日6時30分、常総市若宮戸地内鬼怒川越水
当消防本部における活動状況【9日～11日】
救助出場件数 166件、救助人員 480名、救急出場件数 35件、搬送人員 36名
当広域圏内における被害状況
【住宅被害】全壊 52棟、大規模半壊 1,582棟、半壊 3,685棟、
床上浸水 21棟、床下浸水 3,441棟
【人的被害】死亡 2名、重症 2名、中等症 13名、
軽症 21名、 行方不明 0名
- 12月17日 通信指令業務を「いばらき消防指令センター」へ移行。

平成28年

- 2月24日 消防本部、指揮車配置。
- 2月26日 茨城県民生活協同組合から軽貨物自動車1台寄贈、消防本部へ配置。
- 3月1日 いばらき消防指令センターへ職員7名派遣。
- 3月23日 総和消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 4月1日 消防次長：今泉光一 就任。
- 4月1日 職員採用27名、総員446名となる。
- 4月1日 再任用職員2名採用。
- 4月1日 救急救命士 計79名となる。
- 6月1日 いばらき消防指令センター運用開始。

平成29年

- 2月 7日 古河消防署、災害対応特殊消防ポンプ自動車（6000水槽・CAFS装置搭載）配置。
- 4月 1日 第17代消防長：中山道夫、消防次長：青木衛、消防次長兼古河消防署長：今泉光一就任。
- 4月 1日 職員採用29名、総員432名となる。
- 4月 1日 再任用職員5名採用。
- 4月 1日 救急救命士 計88名となる。
- 8月 1日 消防本部に潜水隊編成（総隊員数13名）。

平成30年

- 1月30日 寺久分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 1月30日 三和分署、災害対応特殊救急自動車更新。
- 2月 9日 坂東消防署、災害対応特殊消防ポンプ自動車（1,1000水槽・CAFS装置搭載）配置。
- 2月26日 茨城県民生活協同組合から軽貨物自動車1台寄贈。坂東消防署資材搬送車更新。
- 4月 1日 消防長：中山道夫（再任用）就任。
- 4月 1日 消防職員28名採用、総員452名となる。
- 4月 1日 再任用職員4名採用。非常勤職員1名採用。
- 4月 1日 救急救命士 計96名となる。
- 4月 1日 機構改革を行い警防課、通信指令課を廃止し、消防救助課、救急課を新設する。

平成31年（令和元年）

- 1月29日 古河消防署・総和消防署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 1月29日 住吉分署、災害対応特殊救急自動車更新。
- 2月21日 総務省消防庁から拠点機能形成車無償貸与、消防本部配置。
- 2月27日 下妻消防署・坂東消防署、災害対応特殊化学消防ポンプ自動車（CAFS装置搭載）配置。
- 4月 1日 第18代消防長：青木衛、消防次長：関由和 就任。
- 4月 1日 消防職員16名採用、総員451名となる。
- 4月 1日 再任用職員2名採用。
- 4月 1日 救急救命士 計94名となる。
- 4月 1日 （公財）日本消防協会へ職員1名派遣。
- 8月23日 下妻消防署・坂東消防署、人員輸送車更新。
- 12月 1日 古河消防署、指令車更新。

令和 2年

- 1月29日 下妻消防署・八千代分署、災害対応特殊救急自動車更新。
- 2月19日 総和消防署、災害対応特殊消防ポンプ自動車（1,1000水槽・CAFS装置搭載）配置。
- 2月27日 七郷出張所・上大野出張所、災害対応特殊消防ポンプ自動車（1,3000水槽・CAFS装置搭載）配置。

- 3月 25日 三和分署車庫竣工（拠点機能形成車用）。
- 4月 1日 消防長：青木衛（再任用）就任。
- 4月 1日 消防職員16名採用、総員455名となる。
- 4月 1日 再任用職員 4名採用。
- 4月 1日 救急救命士 計96名となる。
- 4月 1日 危険物規制事務業務を消防本部 予防課へ集約。
- 4月 1日 総務省消防庁消防大学校消防研究センターへ職員 1名派遣。
- 4月 1日 茨城県防災航空隊へ隊員 1名派遣。
- 8月 27日 古河消防署、水上バイク、ボートトレーラー配置。
- 12月 14日 高道祖出張所、消防ポンプ自動車（1,300ℓ水槽・CAFS装置搭載）配置。

令和 3年

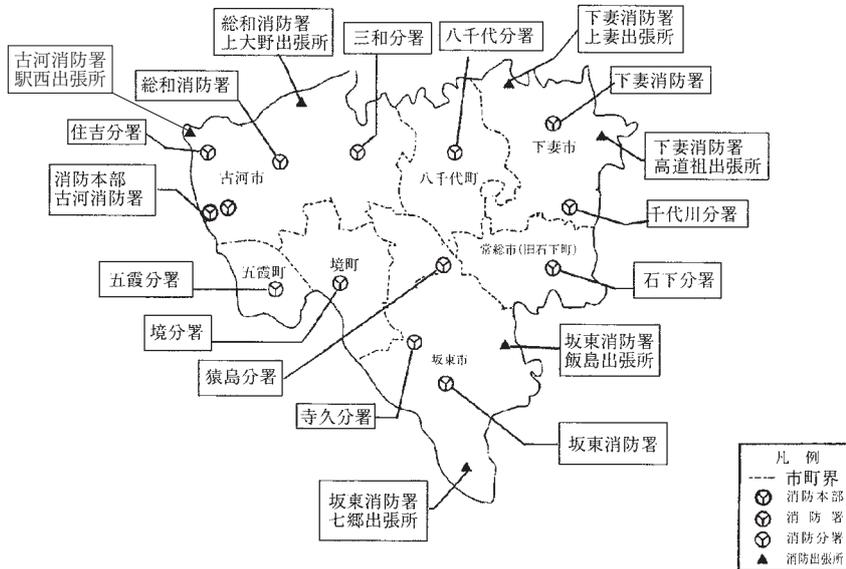
- 1月 19日 坂東消防署、災害対応特殊救急自動車更新。
- 1月 21日 消防本部、支援車（Ⅲ型）配置。
- 3月 11日 下妻消防署、救助工作車（Ⅲ型）更新。
- 4月 1日 消防本部の名称を茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部から茨城西南広域消防本部に改める。
- 4月 1日 第19代消防長：関由和、消防次長：寺田孝行 就任。
- 4月 1日 消防職員7名採用、総員455名となる。
- 4月 1日 再任用職員4名採用。
- 4月 1日 救急救命士 計93名となる。
- 7月 15日 遠東石塚グリーンペット株式会社から軽貨物自動車1台寄贈、坂東消防署へ配置。
- 11月 1日 坂東消防署、13mブーム付多目的消防ポンプ自動車更新。
- 11月 24日 三和分署、石下分署、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（2,000ℓ水槽）更新。
- 12月 1日 古河消防署駅西出張所新庁舎「古河市本町一丁目10番16号」業務開始。
- 12月 17日 石下分署、高規格救急自動車更新。

令和 4年

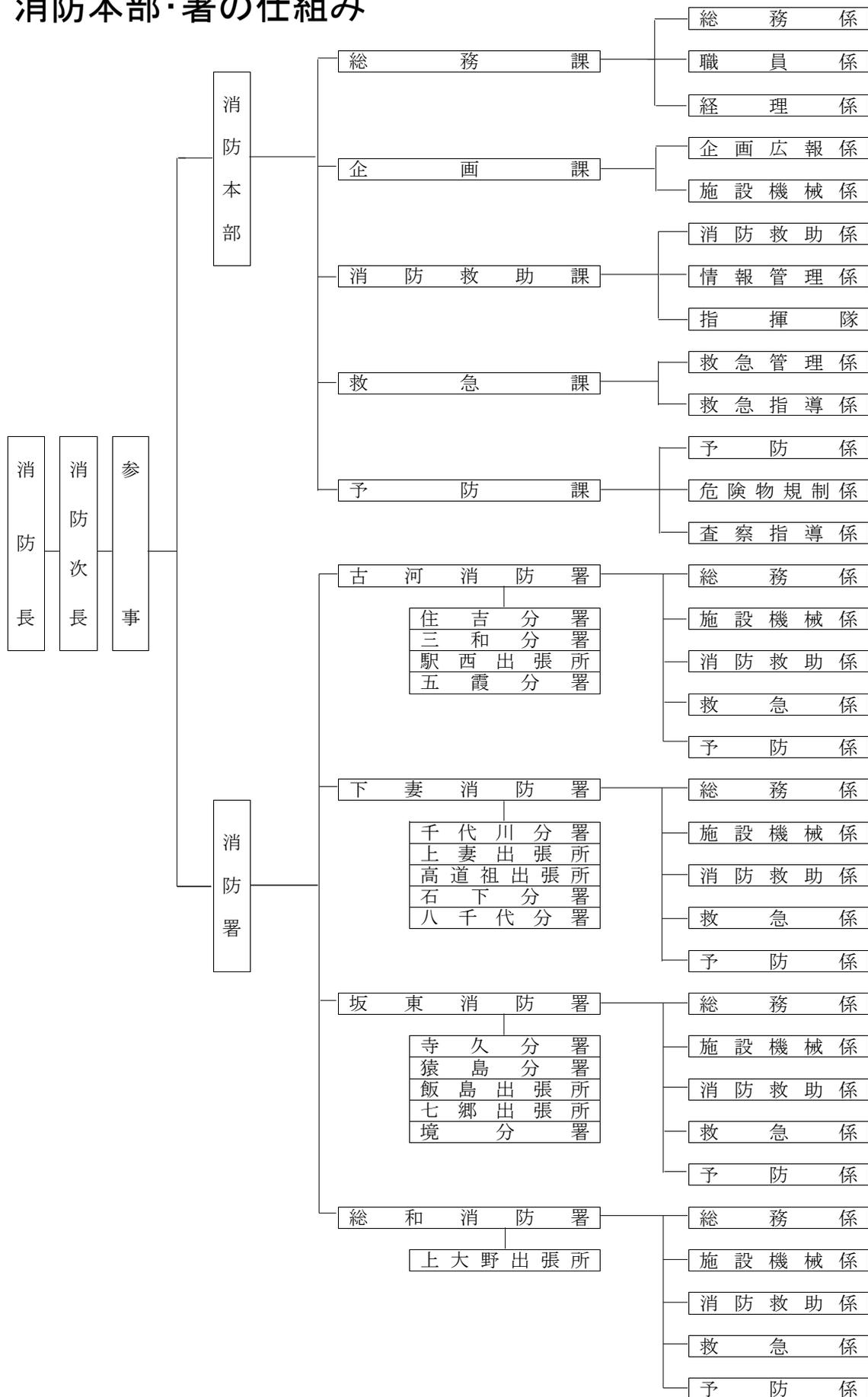
- 1月 31日 下妻消防署、支援車更新。
- 4月 1日 第20代消防長：寺田孝行、消防次長：片倉政実 就任。
- 4月 1日 消防職員10名採用、総員453名となる。
- 4月 1日 再任用職員2名採用。
- 4月 1日 救急救命士 計92名となる。

消防庁舎の概要・配置図

区分	構造	敷地面積 (㎡)	床面積 (㎡)	延面積 (㎡)	開署(所)年月日
消防本部 古河消防署	鉄筋コンクリート造2階建	8,249.47	1F 1,667.37 2F 845.00 PH 22.35	2,534.72	平成13年4月20日
住吉分署	鉄筋コンクリート造2階建	470.56	1F 180.00 2F 182.00	362.00	昭和46年4月7日
三和分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,600.00	1F 383.53 2F 116.00 PH 9.74	509.27	昭和50年6月10日
駅西出張所	鉄骨造2階建	897.81	1F 276.39 2F 134.55	410.94	令和3年12月1日
五霞分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,246.00	1F 197.10 2F 108.00	305.10	昭和51年4月26日
下妻消防署	鉄筋コンクリート造2階建	939.60	1F 552.41 2F 270.00	822.41	昭和42年6月16日
千代川分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,549.57	1F 177.10 2F 88.00	265.10	昭和51年4月20日
上妻出張所	鉄骨造平屋建	697.57	95.96	95.96	昭和53年6月27日
高道祖出張所	鉄骨造平屋建	786.65	145.54	145.54	昭和56年3月30日
石下分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,301.33	1F 243.90 2F 116.00 PH 9.74	369.64	昭和50年6月12日
八千代分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,005.15	1F 243.80 2F 116.00 PH 9.94	369.74	昭和51年5月8日
坂東消防署	鉄筋コンクリート造3階建	3,354.00	1F 887.57 2F 259.00 3F 259.00	1,405.57	昭和47年7月19日
寺久分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,352.00	1F 179.23 2F 88.00	267.23	昭和51年4月28日
猿島分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,122.77	1F 204.30 2F 108.00	312.30	昭和51年5月6日
飯島出張所	鉄骨造平屋建	257.99	101.20	101.20	昭和53年11月2日
七郷出張所	鉄骨造平屋建	458.33	138.90	138.90	昭和55年12月10日
境分署	鉄筋コンクリート造2階建	787.06	1F 236.25 2F 116.00 PH 9.74	361.99	昭和50年6月3日
総和消防署	鉄筋コンクリート造2階建	2,357.00	1F 243.63 2F 116.00 PH 9.74	369.37	昭和50年6月2日
上大野出張所	鉄骨造平屋建	709.00	118.60	118.60	昭和55年4月23日



消防本部・署の仕組み



職員の配置状況

令和4年4月1日現在

階級別 所属別		総計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他職員
消防本部	小計	66	1	4	5	19	13	11	4	8	1
	消防長	1	1								
	消防次長	1		1							
	参事	1		1							
	総務課	18		1	1	3		2	2	8	1
	企画課	5			1	1	2	1			
	消防救助課	28			2	10	9	6	1		
	救急課	3			1	2					
古河消防署管内	予防課	9		1		3	2	2	1		
	小計	110		1	4	17	15	24	29	20	
	古河消防署	47		1	1	5	8	12	10	10	
	住吉分署	19			1	3	3	5	5	2	
	三和分署	19			1	4	2	4	6	2	
	駅西出張所	6				1		1	1	3	
下妻消防署管内	五霞分署	19			1	4	2	2	7	3	
	小計	120		1	3	17	16	23	35	25	
	下妻消防署	51		1	1	6	9	12	11	11	
	千代川分署	19			1	3	2	3	7	3	
	上妻出張所	6					1	1	2	2	
	高道祖出張所	6						2	2	2	
	石下分署	19				4	2	2	7	4	
坂東消防署管内	八千代分署	19			1	4	2	3	6	3	
	小計	120		1	4	17	15	23	36	24	
	坂東消防署	51		1	1	9	7	9	13	11	
	寺久分署	19			1	2	3	4	5	4	
	飯島出張所	6					1	2	1	2	
	七郷出張所	6						2	3	1	
	猿島分署	19			1	2	2	4	7	3	
総和消防署管内	境分署	19			1	4	2	2	7	3	
	小計	37			1	4	4	7	15	6	
	総和消防署	31			1	4	3	6	12	5	
	上大野出張所	6					1	1	3	1	
合計		453	1	7	17	74	63	88	119	83	1
新採用職員		10	※令和4年 4月 7日 ～ 令和4年 9月 8日まで消防学校前期入校 (7) ※令和4年10月18日 ～ 令和5年 3月16日まで消防学校後期入校 (3)								

職員の年齢構成

令和4年4月1日現在

階級別 区分	総 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 職 員
合 計	453	1	7	17	74	63	88	119	83	1
18歳	1								1	
19歳	4								4	
20歳	4								4	
21歳	10								10	
22歳	18								18	
23歳	21								21	
24歳	21							9	12	
25歳	22							17	5	
26歳	17							12	5	
27歳	13							11	2	
28歳	11							11		
29歳	20						3	17		
30歳	25						11	13	1	
31歳	12						2	10		
32歳	19						9	10		
33歳	22						18	4		
34歳	12						9	3		
35歳	8					1	5	2		
36歳	11					5	6			
37歳	17					6	11			
38歳	14					8	6			
39歳	11					7	4			
40歳	15					14	1			
41歳	13				4	8	1			
42歳	9				2	6	1			
43歳	10				8	2				
44歳	10				9	1				
45歳	3				3					
46歳	14				12	2				
47歳	12				11	1				
48歳	8				6	1				1
49歳	10				10					
50歳	3			1	2					
51歳	10			5	4	1				
52歳	5			4	1					
53歳	6			5			1			
54歳	3			1	2					
55歳										
56歳										
57歳	1		1							
58歳	5		4	1						
59歳	3	1	2							
60歳										
平均年齢	35	59	58	52	46	40	34	28	23	48

職員の勤続年数

令和4年4月1日現在

階級別 区分	総 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 職 員
合 計	453	1	7	17	74	63	88	119	83	1
1年未満	10								10	
1年以上	7								7	
2 "	15								15	
3 "	15								15	
4 "	28							8	20	
5 "	28							15	13	
6 "	22							19	3	
7 "	25							25		
8 "	21						1	20		
9 "	23							23		
10 "	17						10	7		
11 "	22						20	2		
12 "	12						12			
13 "	8						8			
14 "	11						11			
15 "	12						12			
16 "	15					6	9			
17 "	16					12	4			
18 "	23				1	22				
19 "	18				5	13				
20 "	9				4	5				
21 "										
22 "	2				2					
23 "	7				6	1				
24 "	14				13					1
25 "	3				3					
26 "	8				8					
27 "										
28 "	16			1	13	2				
29 "	22			6	14	2				
30 "	5			3	2					
31 "	7			3	3		1			
32 "										
33 "	1			1						
34 "	3		1	2						
35 "										
36 "										
37 "										
38 "	1		1							
39 "	7	1	5	1						
40 "										
41 "										
平均 勤続年数	14	39	38	31	26	19	13	7	3	24

本部・署・事務分掌

令和4年4月1日現在

課	係	事務分掌
総務課	総務係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公印の保管に関する事。 2. 文書の発受に関する事。 3. 予算の編成及び執行に関する事。 4. 事務分掌に関する事。 5. 消防教養訓練に関する事。 6. 渉外に関する事。 7. 他の係に属しない事。
	職員係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消防職員の進退、身分、賞罰及び服務に関する事。 2. 消防職員の定数及び配置に関する事。 3. 消防職員の厚生保健に関する事。 4. 消防職員の公務災害補償に関する事。 5. 消防職員の給貸与品に関する事。 6. 消防職員の給与及び報酬に関する事。 7. 消防職員の旅費に関する事。 8. 傭人に関する事。 9. その他人事及び給与に関する事。
	経理係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消防予算の経理に関する事。 2. 消防予算の決算に関する事。 3. 物品の出納管理に関する事。 4. 公有財産の記録及び管理に関する事。 5. その他会計に関する事。
消防企画課	企画広報係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 広域消防の計画及び実施に関する事。 2. 消防広報に関する事。 3. 整備計画に関する事。 4. 地域防災計画に関する事。 5. 消防統計に関する事。 6. その他の企画広報に関する事。
	施設機械係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消防用機械器具の計画及び維持管理に関する事。 2. 消防用装備品の計画及び維持管理に関する事。 3. 消防車両の計画、運行及び管理に関する事。 4. 救急救助用機械器具の計画及び維持管理に関する事。 5. 庁舎及び庁用備品の維持管理に関する事。 6. 事故処理に関する事。 7. その他施設機械に関する事。
消防救助課	消防救助係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 警防計画に関する事。 2. 消防用水利に関する事。 3. 消防相互応援協定に関する事。 4. 化学消火薬剤等に関する事。 5. 水火災等の警戒及び防ぎよの対策に関する事。 6. 緊急消防援助隊に関する事。 7. 災害・救助統計に関する事。 8. 救助技術の研究及び指導に関する事。 9. その他消防救助に関する事。
	情報管理係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 茨城消防救急無線・指令センター運営協議会に関する事。 2. 消防通信設備の計画策定及び保守点検整備に関する事。 3. 無線局の免許申請等に関する事。 4. 全庁ネットワーク情報セキュリティ対策及び運用に関する事。 5. 警防支援情報等の収集及び管理に関する事。 6. 災害時における関係機関との連絡調整に関する事。 7. 災害等に関する情報の管理及び報道対応に関する事。 8. 情報共有端末装置の各種データベースに関する事。 9. ひとり暮らし老人等に対する緊急通報に関する事。 10. 気象観測に関する事。 11. その他通信に関する事。

	課	係	事務分掌	
消 防 本 部	消防救助課	指揮隊	<ol style="list-style-type: none"> 1. 指揮本部の設置及び運営に関する事。 2. 災害活動における指揮、通信及び水利の統制に関する事。 3. 職員の教養訓練の計画及び調整に関する事。 4. 現場広報に関する事。 5. その他指揮に関する事。 	
		救急管理係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 救急業務の企画及び運営に関する事。 2. 消防隊の運用計画及び活動基準に関する事。 3. 救急資器材の配備に関する事。 4. 救急統計に関する事。 5. 救急医療機関その他関係機関との連絡調整に関する事。 6. その他救急管理に関する事。 	
	救急課	救急指導係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 救急救命士の養成に関する事。 2. 救急技術の研究及び指導に関する事。 3. メディカルコントロール体制に関する事。 4. 患者等搬送事業の指導及び認定に関する事。 5. 応急手当の普及啓発に関する事。 6. その他救急指導に関する事。 	
		予防係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 水・火災の予防に関する事。 2. 建築物の同意事務に関する事。 3. 消防用設備等に関する事。 4. 防火管理者に関する事。 5. 火災予防条例に関する事。 6. 火災、危険物の統計に関する事。 7. その他災害の予防に関する事。 	
	予防課	危険物規制係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 危険物製造所等の許認可に係る事。 2. 危険物の規制に関する事。 3. 危険物製造所等の火災予防措置に関する事。 4. 危険物統計に関する事。 	
		査察指導係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 危険物施設査察指導に関する事。 2. 火災原因及び損害の調査に関する事。 3. 危険物災害の調査に関する事。 4. 民間防火組織等の育成及び防火思想の普及に関する事。 	
	消 防 署 (分署含む)		総務係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公印の保管に関する事。 2. 文書の発受に関する事。 3. 職員の配置、進退、賞罰及び身分に関する事。 4. 予算の編成、執行及び会計経理に関する事。 5. 職員の福利厚生に関する事。 6. 消防教養訓練に関する事。 7. 職員の貸与品に関する事。 8. 職員の人事、給与に関する事。 9. その他、各係に属さない事。
			施設機械係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消防車両の維持管理に関する事。 2. 消防機械器具の維持管理に関する事。 3. 庁舎及び庁用備品の維持管理に関する事。 4. 消防用装備品の維持管理に関する事。 5. その他施設機械に関する事。
			消防救助係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消防救助業務に関する事。 2. 消防訓練の指導に関する事。 3. 災害統計に関する事。 4. 消防用水利に関する事。 5. 化学消火薬剤等に関する事。 6. 消防通信設備の保守点検整備及び報告に関する事。 7. 気象観測に関する事。 8. ひとり暮らし老人等に対する緊急通報に関する事。 9. その他消防救助に関する事。

課	係	事務分掌
消防署 (分署含む)	救急係	1. 救急活動に関する事 2. 救急技術の訓練に関する事 3. 救急統計に関する事 4. その他救急に関する事
	予防係	1. 水・火災の予防に関する事 2. 建築物の同意事務に関する事 3. 危険物の規制に関する事 4. 火災原因、損害の調査及び出動関係書類の作成に関する事 5. 消防用設備等に関する事 6. 防火管理者に関する事 7. 高圧ガス保安法に関する事 8. 火災予防条例に関する事 9. 火災、危険物の統計に関する事 10. 危険物安全協会に関する事 11. その他災害予防に関する事

予防・警防・施設機械



災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型・2,000L）
令和3年度三和分署、石下分署更新



13m ブーム付多目的消防ポンプ自動車（CD-Ⅱ型・900L）
令和3年度坂東消防署梯子車更新

市町別防火対象物

令和4年3月31日現在

項目	用途	署別		下妻消防署			坂東消防署		合計
		古河市	五霞町	下妻市	常総市 (旧石下町)	八千代町	坂東市	境町	
1	イ 劇場・映画館等	5		2	2		1		10
	ロ 公会堂又は集会場	95	15	56	23	34	63	27	313
2	イ <small>キャバレー、カフェーナイトクラブその他これらに類するもの</small>	3							3
	ロ 遊技場又はダンスホール	14		8	3	4	1	2	32
	ハ <small>風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第5項に規定する性風俗関連特殊営業を営む店舗。その他これに類するもの</small>								
3	イ 待合・料理店等	7		1			3	2	13
	ロ 飲食店	139	4	75	34	19	80	44	395
4	百貨店・マーケット等	290	6	139	62	58	105	65	725
5	イ 旅館・ホテル等	24		11	5	4	11	13	68
	ロ 寄宿舍・共同住宅等	701	19	291	152	39	171	122	1,495
6	イ 病院・診療所又は助産所	69	2	28	13	12	33	14	171
	ロ <small>老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等</small>	44	2	20	5	12	22	4	109
	ハ <small>老人デイサービス、経費老人ホーム、老人福祉センター等</small>	103	7	32	11	21	51	20	245
	ニ 幼稚園等	11		11	6	3	2	3	36
7	小・中・高・大学校等	55	3	17	9	8	22	9	123
8	図書館・美術館等	4		3	1	2	3	1	14
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等	1							1
	ロ イ以外の公衆浴場等								
10	車両の停車場等			2					2
11	神社・寺院・教会等	47	4	22	8	8	20	13	122
12	イ 工場又は作業場	499	80	412	274	194	315	232	2,006
	ロ 映画・テレビスタジオ								
13	イ 自動車車庫又は駐車場			9	6	5	5	1	26
	ロ 飛行機格納庫			1					1
14	倉庫	283	30	309	175	102	130	82	1,111
15	事務所・銀行等	337	31	206	79	63	179	108	1,003
16	イ 複合用途（特定防火対象物）	208	2	144	49	31	95	53	582
	ロ 複合用途（イ以外のもの）	72	3	61	29	8	20	11	204
16の2	地下街								
16の3	準地下街								
17	重要文化財建造物等	3		1	1		2		7
18	アーケード								
19	市町村長の指定する山林								
20	自治省令で定める舟車								
合計		3,019	208	1,863	948	627	1,338	828	8,831

消防法・火災予防条例に基づく届け出等の状況

令和3年4月1日～令和4年3月31日

区分	市町別	古河市	下妻市	坂東市	常総市 (旧石下町)	八千代町	五霞町	境町	合計
防火管理者選任（解任）届出書		157	62	55	35	20	17	32	378
消防計画作成（変更）届出書		194	84	70	36	28	16	41	469
消防用設備等着工届出書		105	44	33	11	22	14	19	248
消防用設備等設置届出書		332	132	124	42	66	45	67	808
圧縮アセチレンガス・液化石油ガス等届		59	16	15	12	6	7	10	125
防火対象物使用開始届		87	47	37	16	23	13	23	246
ボイラー設備設置届		39	2	21	2	6	6	5	81
サウナ設備設置届									
変電設備設置届		56	14	26	17	15	8	14	150
発電設備設置届		14	2	5	1	1	1	6	30
蓄電池設備設置届		9	5	3	2	1	1	1	22
ネオン管灯設備設置届									
水素ガス気球設置届									
上記以外の火を使用する設備の設置届				14					14
揚煙届		48	35	37	35	45	2	20	222
煙火打上げ・仕掛け届		22	29	13	11		2		77
催物開催届		2	1			1			4
水道断水・減水届									
道路工事届		306	145	94	7	29	11	73	665
指定洞道等届									
少量危険物貯蔵取扱い届		20	12	18	6	4	9	19	88
指定可燃物貯蔵取扱い届		12	9	22	6	7	6	7	69
合計		1,462	639	587	239	274	158	337	3,696

建築同意事務処理状況

令和3年4月1日～令和4年3月31日

市町別 区分	古 河 市	下 妻 市	坂 東 市	常 総 市 (旧石下町)	八 千 代 町	五 霞 町	境 町	合 計
新 築	133	68	45	29	41	22	34	372
増 築	2	3	25	1	2		9	42
改 築			7		1	1		9
移 転								
修 繕								
模様替え								
用途変更	1		1					2
そ の 他								
合 計	136	71	78	30	44	23	43	425

市町別・中・高層建築物状況

令和4年3月31日現在

市町別 区分	古 河 市	下 妻 市	坂 東 市	常 総 市 (旧石下町)	八 千 代 町	五 霞 町	境 町	合 計
3 階	340	97	113	62	24	20	65	721
4 階	99	33	26	2	4	5	16	185
5 階	48	12	10	6	1	6	10	93
6 階	11	2	1		1			15
7 階	21		1	1				23
8 階	4							4
9 階	6							6
10 階	5		1					6
11階以上	12							12
合 計	546	144	152	71	30	31	91	1,065

危険物施設数累年比較

令和4年3月31日現在

製造所の別 年別	総 数	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				
			屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	給油取扱所		販売取扱所		一 般 取 扱 所
										営業用	自家用	第一種	第二種	
平成19年度	2,180	42	334	327	18	398	272	49	1	201	148		1	389
平成20年度	2,162	42	334	326	18	394	267	50	1	195	147		1	387
平成21年度	2,101	44	333	305	19	380	255	50	1	187	144		1	382
平成22年度	2,081	46	337	305	19	374	248	50	1	183	144		1	373
平成23年度	2,058	47	336	305	20	367	236	52	1	180	145		1	368
平成24年度	1,991	48	332	297	22	353	228	51	1	163	138		1	357
平成25年度	1,972	51	340	298	22	336	223	49	1	157	141		1	353
平成26年度	1,972	51	340	298	22	336	223	49	1	157	141		1	353
平成27年度	1,896	47	332	282	20	328	213	49	1	149	145		1	329
平成28年度	1,893	47	344	279	19	323	212	48	1	147	144		1	328
平成29年度	1,884	47	343	277	19	318	217	48	1	145	143		1	325
平成30年度	1,880	49	345	275	18	317	221	45	1	145	146		1	317
令和元年度	1,841	49	339	273	15	312	222	45	1	140	141		1	303
令和 2年度	1,807	50	344	273	14	296	222	43	1	139	139		1	285
令和 3年度	1,811	52	359	281	14	282	228	44	1	133	139		1	277

危険物事務処理状況

令和3年4月1日～令和4年3月31日

申請別 区 分	許 可		検 査				承 認		届 出					
	設 置	変 更	設 置 完 成	変 更 完 成	水 圧	水 張	仮 貯 蔵	仮 使 用	廃 止	譲 渡 引 渡	品 倍 名 数 変 量 更	保安監督者		
												選任	解任	
合 計	31	129	50	124	64	17	12	102	46	10	36			
製 造 所		24	2	21				24			3	6	3	
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	18	11	23	6			5	8		24	48	29	
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	1	7	12	7			4	4	1		35	24	
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所											2	2	
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		3		4			3	14	4	4	8	12	
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所													
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	6	4	6	3						1			
取 扱 所	屋 外 貯 蔵 所	1		1										
	営 業 用 給 油 取 扱 所		30		30			28	6	1	1	5	5	
	自 家 用 給 油 取 扱 所	2	10	3	11			4	3	1		14	12	
	第 一 種 販 売 取 扱 所													
	第 二 種 販 売 取 扱 所													
一 般 取 扱 所	3	40	3	42				34	11	2	4	17	17	

危険物施設の現況

令和4年3月31日現在

施設別		市町別	合 計	古 河 市	下 妻 市	坂 東 市	常 総 (旧石下町) 市	八 千 代 町	五 霞 町	境 町
製 造 所			52	23	5	7	4	3	10	
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所		359	151	52	47	34	19	41	15
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		281	113	24	66	19	12	25	22
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所		14	3		3	4	2		2
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		282	88	52	63	23	12	16	28
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所		1			1				
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所		228	77	43	65	14	11	4	14
	屋 外 貯 蔵 所		44	13	6	9	3	4	6	3
小 計			1,209	445	177	254	97	60	92	84
取 扱 所	給 油 取 扱 所	営 業 用	133	40	19	35	9	13	7	10
		自 家 用	139	37	18	32	9	17	10	16
	販 売 取 扱 所	第 一 種								
		第 二 種	1	1						
	一 般 取 扱 所		277	92	37	55	27	19	20	27
小 計			550	170	74	122	45	49	37	53
合 計			1,811	638	256	383	146	112	139	137

危険物施設と数量

令和4年3月31日現在

施設別		数量別	合 計	5倍 以下	5倍 超え 10倍 以下	10倍 超え 50倍 以下	50倍 超え 100倍 以下	100倍 超え 150倍 以下	150倍 超え 200倍 以下	200倍 超え 1千倍 以下	1千倍 超え 5千倍 以下	5千倍 超え 1万倍 以下	1万倍 を超える もの
製 造 所			52	9	13	14	8	1	1	5	1		
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所		359	130	78	54	18	25	13	13	28		
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		281	62	60	115	23	1	6	14			
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所		14	10	2	2							
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		282	119	54	76	13	8	6	6			
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所		1	1									
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所		228	144	12	13	26	27	6				
	屋 外 貯 蔵 所		44	17	14	13							
小 計			1,209	483	220	273	80	61	31	33	28		
取 扱 所	給 油 取 扱 所	営 業 用	133			12	29	31	24	37			
		自 家 用	139	12	25	91	8	2	1				
	販 売 取 扱 所	第 一 種											
		第 二 種	1			1							
	一 般 取 扱 所		277	102	102	59	10	2		1	1		
小 計			550	114	127	163	47	35	25	38	1		
合 計			1,811	606	360	450	135	97	57	76	30		

広報・公聴活動実施状況

令和3年4月1日～令和4年3月31日

署 別 項 目	古 河 消 防 署	住 吉 分 署	三 和 分 署	五 霞 分 署	下 妻 消 防 署	千 代 川 分 署	石 下 分 署	八 千 代 分 署	坂 東 消 防 署	寺 久 分 署	猿 島 分 署	境 分 署	総 和 消 防 署
防 火 映 画 会													
防 火 講 話								1					
訓 練 指 導	7	13	6	5	7	3	2	1	5	2	4	2	5
消 防 署 見 学	12				10		1		1			3	1
広報機器による広報 (広報車含む)	52	28	21	21	67	37	39	48	53	42	14	49	75
普通救命講習会 実 施 回 数	4	1	3	1	10		2		3			1	2
その他の応急手当講習会 実 施 回 数	3			1	6		3		2		8	6	1
そ の 他													8
合 計	78	42	30	28	100	40	47	50	64	44	26	61	92

甲種防火管理者資格取得講習会状況

実 施 年 月 日	受講申込者	受講者数	修了証交付数
令和3年7月7日 ～ 7月8日	—	—	—
令和4年1月20日 ～ 1月21日	—	—	—
合 計	—	—	—

※ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

甲種防火管理者再講習会状況

実 施 年 月 日	受講申込者	受講者数	修了証交付数
令和3年11月25日	27	27	27
合 計	27	27	27

特殊器具の状況

令和4年4月1日現在

資機材名		数量	資機材名		数量	資機材名		数量
一般救助器具	カギ付梯子	11	呼吸器保護用器具	エアラインマスク	4	測定用器具	ポケット線量計	5
	ワイヤー梯子	3		空気呼吸器	207		可燃性ガス測定器	4
	滑車	28		酸素呼吸器	10		検電器	21
	救助用縛帯	11		送排風機	5		酸素濃度測定器	4
	救命索発射銃	9		防塵マスク	60		放射線検出器	5
	救命索発射装置	1		ダクト（送排風機）	7		有毒ガス検知管	3
	空気式救助マット	3					有毒ガス測定器	3
	三連梯子	29		小計	293		簡易熱画像カメラ	7
	担架	20		ワイヤー	43			
	マンホール救助器具	4		チェンブロック	3		小計	52
		マット型空気ジャッキ	3	携帯警報器	54			
小計	119	可搬ウィンチ	9	除染シャワー	2			
その他の救助器具	ロープ登降機	3	重量物排除器具	救助用簡易起重機	2	耐電ズボン	9	
	応急処置セット	22		救助用支柱器具	4	耐電衣	9	
	拡声器	6		大型油圧式スプレッター	4	耐電手袋	35	
	緩降器	4		油圧式ジャッキ	5	耐電長靴	9	
	大型バール	11				耐熱服	9	
	携帯用拡声器	19		小計	73	中和剤散布器	2	
	携帯用投光器	26		潜水器一式	8	放射線防護服	6	
	車両移動器具	3		ウエットスーツ	15	防毒マスク	31	
	発電機	34		ドライスーツ	10	防毒服（化学防護服）	30	
	都市型救助資器材一式	4		救助用ボート	12	陽圧式化学防護服	11	
		救命胴衣	113					
小計	132	救命浮環	35	小計	207			
救助工作車積載品			水難救助器具	救命浮標	2	オノ	16	
				船外機	13	ツルハシ	7	
	ウィンチ	3				ハンマー	13	
	クレーン	3				削岩機	5	
	ボンベ（2L）	10		小計	208	万能オノ	13	
	ボンベ（8.4L）	3		空気鋸	3	ハンディーブレーカー	3	
	ボンベ530C II（4.7L）	8		エンジンカッター	25	ハンマードリル	3	
	ボンベ730C II（6.8L）	17		ガス溶断機	3			
	照明（固定）	3		レシプロソー	2	小計	60	
	救命索発射装置用ボンベ	2		チェンソー	29	画像探査機Ⅰ型	2	
		ダイヤモンドチェンソー	3	画像探査機Ⅱ型	2			
小計	49	ワイヤーカッター	4	地中音響探知機	2			
救助用資機材	チェーンセット	3	切断用器具	大型油圧式カッター	5	熱画像直視装置	3	
	ルーカスユニットエンジン	3		鉄線カッター	9	夜間用暗視装置	2	
	油圧手動ポンプ	3		油圧式カッター	3	地震警報装置	2	
	簡易画像探査機	3		コンビツール	4	電磁波人命探査装置	1	
	充電式油圧救助器具	6		絶縁コンビツール	1	小計	14	
						無人航空機（ドローン）	1	
						小計	1	
	小計	18		小計	91	その他		

消防車両概要

令和4年4月1日現在

所 属	車両番号	名 称	隊 名	自動車登録番号	車 種	対空標識	備 考	
消防本部	24 243号	連絡車		つくば 300 と 2221	トヨタ		7人乗り	
	21 234号	連絡車		つくば 500 つ 4709	トヨタ		7人乗り	
	24 244号	人員輸送車		つくば 300 と 3354	トヨタ		10人乗り	
	27 255号	指揮車		つくば 830 さ 255	トヨタ	西南71	5人乗り	
	14 204号	人員輸送車		土浦 200 さ 501	三菱		25人乗り	
	22 237号	連絡車		つくば 400 す 441	ニッサン			
	17 219号	資材搬送車		つくば 800 さ 2025	トヨタ	西南07	3 t	
	23 239号	連絡車		つくば 400 す 3530	トヨタ		5人乗り	
	27 257号	連絡車		つくば 480 く 4198	ダイハツ		軽貨物	
	13 258号	連絡車		土浦 300 な 8152	トヨタ		5人乗り	
	30 269号	拠点機能形成車		つくば 800 は 646	いすゞ		無償貸与	
	09 175号	査察車		土浦 88 に 5420	スズキ			
02 280号	支援車		つくば 830 さ 280	日野	西南72	Ⅲ型		
古河消防署 管内	11 188号	救助艇トレーラー		土浦 800 る 32	エスコ			
	02 282号	水上バイクトレーラー		つくば 800 る 751	サントレックス			
	07 164号	梯子車	西南第1梯子小隊	土浦 88 さ 1935	日野	西南04	38m級	
	01 274号	支援車		つくば 830 さ 274	トヨタ	西南14		
	13 197号	水槽付ポンプ車	古河第1小隊	土浦 830 と 119	いすゞ	西南P09		
	28 259号	水槽付ポンプ車(CAFS)	古河第2小隊	つくば 830 さ 259	日野	西南P10	四駆	
	26 254号	化学車	古河化学小隊	つくば 830 さ 254	日野	西南C11	四駆	
	30 264号	高規格救急車	古河第1救急隊	つくば 830 さ 264	トヨタ	西南12	四駆	
	23 241号	高規格救急車	古河第2救急隊	つくば 800 さ 3297	トヨタ	西南36	四駆	
	20 233号	広報車		つくば 800 さ 1399	トヨタ	西南08		
	17 220号	連絡車		土浦 501 な 9368	トヨタ		7人乗り	
	13 198号	水槽付ポンプ車	住吉小隊	土浦 800 さ 7750	いすゞ	西南P15		
	30 265号	高規格救急車	住吉救急隊	つくば 830 さ 265	トヨタ	西南66	四駆	
	24 245号	広報車		つくば 800 さ 3786	トヨタ	西南15		
	03 285号	水槽付ポンプ車	三和小隊	つくば 830 さ 285	日野	西南P27		
	29 260号	高規格救急車	三和救急隊	つくば 830 す 260	トヨタ	西南28	四駆	
	15 209号	広報車		土浦 800 す 1539	トヨタ	西南29		
	01 277号	水槽付ポンプ車(CAFS)	駅西小隊	つくば 830 す 277	日野	西南P20	四駆	
	12 193号	水槽付ポンプ車	五霞小隊	土浦 800 さ 5002	日野	西南P24		
	26 252号	高規格救急車	五霞救急隊	つくば 830 さ 252	トヨタ	西南48	四駆	
	18 224号	広報車		土浦 800 す 6067	トヨタ	西南26		
	下妻消防署 管内	10 180号	救助艇トレーラー		土浦 88 な 5092	エスコ		
		02 281号	救助工作車	西南第2救助工作小隊	つくば 830 さ 281	日野	西南R02	Ⅲ型
		14 207号	屈折梯子車	西南第2梯子小隊	土浦 800 は 370	日野	西南05	20m級
03 288号		支援車		つくば 830 さ 288	トヨタ	西南38		
11 187号		水槽付ポンプ車	下妻第1小隊	土浦 800 さ 1777	日野	西南P33		
12 194号		ポンプ車	下妻第2小隊	土浦 800 さ 4983	日野	西南P32	四駆	
30 267号		化学車(CAFS)	下妻化学小隊	つくば 830 さ 267	日野	西南C34	四駆	
01 272号		高規格救急車	下妻第1救急隊	つくば 830 さ 272	トヨタ	西南45	四駆	
24 246号		高規格救急車	下妻第2救急隊	つくば 800 さ 3907	トヨタ	西南42	四駆	
21 235号		広報車		つくば 800 さ 1864	トヨタ	西南37		
01 270号		連絡車		つくば 530 な 270	トヨタ		8人乗り	
16 216号		水槽付ポンプ車	千代川小隊	土浦 800 す 3103	日野	西南P44		
26 253号		高規格救急車	千代川救急隊	つくば 830 さ 253	トヨタ	西南35	四駆	
19 228号		広報車		つくば 800 さ 523	トヨタ	西南46		
25 249号		水槽付ポンプ車	上妻小隊	つくば 800 は 370	日野	西南P39	四駆	
高道祖出張所		水槽付ポンプ車(CAFS)	高道祖小隊	つくば 830 す 278	日野	西南P40		
03 286号		水槽付ポンプ車	石下小隊	つくば 830 さ 286	日野	西南P47		
03 287号		高規格救急車	石下救急隊	つくば 800 さ 287	トヨタ	西南13	四駆	
20 231号	広報車		つくば 800 さ 1223	トヨタ	西南49			
八千代分署	12 195号	水槽付ポンプ車	八千代小隊	土浦 800 さ 5001	日野	西南P41		
	01 273号	高規格救急車	八千代救急隊	つくば 830 さ 273	トヨタ	西南22	四駆	
	16 215号	広報車		土浦 800 す 2703	トヨタ	西南43		

M-（株）モリタ

S-（株）篠崎ポンプ機械製作所

K-小池（株）

令和4年4月1日現在

所 属	車両番号	名 称	隊 名	自動車登録番号	車 種	対空標識	備 考	
坂 東 消 防 署	07 163号	救助艇トレーラー		土浦 88 な 5011	エスコ			
	15 210号	救 助 工 作 車	西南第3救助工作小隊	土浦 800 は 483	日 野	西南R03	Ⅲ型 K	
	03 284号	梯 子 車 (CAFS)	西南第3梯子小隊	つくば 830 さ 284	日 野	西南06	13mブーム付 M	
	09 177号	支 援 車		土浦 88 に 5416	スズキ	西南58		
	10 183号	水槽付ポンプ車	坂 東 第 1 小 隊	土浦 88 に 9228	日 野	西南P53	S	
	29 262号	水槽付ポンプ車(CAFS)	坂 東 第 2 小 隊	つくば 830 さ 262	日野	西南P52	四駆 S	
	30 268号	化学車(CAFS)	坂 東 化 学 小 隊	つくば 830 さ 268	日 野	西南C54	四駆 K	
	02 279号	高規格救急車	坂 東 第 1 救 急 隊	つくば 830 す 279	トヨタ	西南17	四駆	
	24 248号	高規格救急車	坂 東 第 2 救 急 隊	つくば 800 さ 3906	トヨタ	西南55	四駆	
	23 240号	広 報 車		つくば 800 さ 3216	トヨタ	西南57		
	29 263号	連 絡 車		つくば 483 さ 3000	ダイハツ		軽貨物	
	03 283号	資 材 搬 送 車		つくば 483 え 282	ダイハツ		軽トラック	
	01 271号	連 絡 車		つくば 530 ち 271	トヨタ		8人乗り	
	管 内	22 238号	水槽付ポンプ車	寺 久 小 隊	つくば 830 さ 2011	日 野	西南P60	四駆 K
		29 261号	高規格救急車	寺 久 救 急 隊	つくば 830 さ 261	トヨタ	西南61	四駆
		19 229号	広 報 車		つくば 800 さ 524	トヨタ	西南62	
	管 内	11 186号	水槽付ポンプ車	猿 島 小 隊	土浦 830 た 119	いすゞ	西南P65	K
		25 251号	高規格救急車	猿 島 救 急 隊	つくば 800 さ 4386	トヨタ	西南16	四駆
	管 内	18 225号	広 報 車		土浦 800 す 6068	トヨタ	西南67	
		25 250号	水槽付ポンプ車	飯 島 小 隊	つくば 800 は 372	日 野	西南P63	四駆 S
	管 内	01 275号	水槽付ポンプ車(CAFS)	七 郷 小 隊	つくば 830 さ 275	日 野	西南P64	四駆 M
11 185号		水槽付ポンプ車	境 小 隊	土浦 830 そ 119	いすゞ	西南P68	K	
管 内	23 242号	高規格救急車	境 救 急 隊	つくば 800 さ 3295	トヨタ	西南69	四駆	
	17 218号	広 報 車		土浦 800 す 4545	トヨタ	西南70		
総 和 消 防 署 管 内	12 191号	救 助 工 作 車	西南第1救助工作小隊	土浦 800 は 160	日 野	西南R01	Ⅱ型 K	
	13 199号	ポ ン プ 車	総 和 小 隊	土浦 800 さ 7769	いすゞ	西南P18	四駆 S	
	27 256号	化学車	総 和 化 学 小 隊	つくば 830 す 256	日 野	西南C21	四駆 S	
	30 266号	高規格救急車	総 和 救 急 隊	つくば 830 す 266	トヨタ	西南25	四駆	
	17 217号	広 報 車		土浦 800 す 4552	トヨタ	西南23		
管 内	01 276号	水槽付ポンプ車(CAFS)	上 大 野 小 隊	つくば 830 さ 276	日 野	西南P19	四駆 M	

M-（株）モリタ

S-（株）篠崎ポンプ機械製作所

K-小池（株）

緊急消防援助隊登録状況

令和4年4月1日現在

隊の種類別	登録 隊数	区 分 車両番号	名 称	隊 名	自動車登録番号	車 種	対空標識	備 考
消 火 小 隊	8隊	03 285号	水槽付ポンプ車	三 和 小 隊	つくば 830 さ 285	日 野	西南P27	四駆 M
		30 267号	化学車(CAFS)	下 妻 化 学 小 隊	つくば 800 さ 267	日 野	西南C34	四駆 K
		30 268号	化学車(CAFS)	坂 東 化 学 小 隊	つくば 800 さ 268	日 野	西南C54	四駆 K
		03 286号	水槽付ポンプ車	石 下 小 隊	つくば 830 さ 286	日 野	西南P47	四駆 M
		29 262号	ポンプ車(CAFS)	坂 東 第 2 小 隊	つくば 830 さ 262	日 野	西南P52	四駆 S
		01 275号	水槽付ポンプ車(CAFS)	七 郷 小 隊	つくば 830 さ 275	日 野	西南P64	四駆 M
		01 276号	水槽付ポンプ車(CAFS)	上 大 野 小 隊	つくば 830 さ 276	日 野	西南P19	四駆 M
		01 277号	ポンプ車(CAFS)	駅 西 小 隊	つくば 830 す 277	日 野	西南P20	四駆 S
救 急 小 隊	8隊	02 279号	高規格救急車	坂 東 第 1 救 急 隊	つくば 830 す 279	トヨタ	西南17	四駆
		29 260号	高規格救急車	三 和 救 急 隊	つくば 830 す 260	トヨタ	西南28	四駆
		29 261号	高規格救急車	寺 久 救 急 隊	つくば 830 さ 261	トヨタ	西南61	四駆
		30 264号	高規格救急車	古 河 第 1 救 急 隊	つくば 800 さ 264	トヨタ	西南12	四駆
		30 265号	高規格救急車	住 吉 救 急 隊	つくば 800 さ 265	トヨタ	西南66	四駆
		30 266号	高規格救急車	総 和 救 急 隊	つくば 800 す 266	トヨタ	西南25	四駆
		01 272号	高規格救急車	下 妻 第 1 救 急 隊	つくば 830 さ 272	トヨタ	西南45	四駆
		01 273号	高規格救急車	八 千 代 救 急 隊	つくば 830 さ 273	トヨタ	西南22	四駆
救 助 小 隊	1隊	02 281号	救 助 工 作 車	西南第2救助工作小隊	つくば 830 さ 281	日 野	西南R02	Ⅲ型 M
特 殊 装 備 小 隊	1隊	14 207号	屈 折 梯 子 車	西南第2梯子小隊	土浦 800 は 370	日 野	西南05	20m級 M
後 方 支 援 小 隊	2隊	02 280号	支 援 車		つくば 830 さ 280	日 野	西南72	Ⅲ型
		30 269号	拠点機能形成車		つくば 800 は 646	いすゞ		無償貸与

M-（株）モリタ

S-（株）篠崎ポンプ機械製作所

K-小池（株）

消防車両配置状況

令和4年4月1日現在

所属	車両区分	消防車					規格救急車	その他の車両							水上バイクトレーラー	合計	救助艇	水上バイク		
		水槽付ポンプ車	普通ポンプ車	特殊車				指揮車	連絡車	広報車	査察車	資材搬送車	人員輸送車	支援車					拠点機能形成車	
				化学車	救助工作車	梯子車														屈折車
合計		20 (6)	2	4 (2)	3	2 (1)	1	16	1	10	13	1	2	2	4	1	4	86 (9)	12	1
消防本部									1	6		1	1	2	1	1		13		
古河消防署管内	古河消防署	2 (1)		1		1		2		1	1				1		2	11 (1)	4	1
	住吉分署	1						1			1							3		
	三和分署	1						1			1							3		
	駅西出張所	1 (1)																1 (1)		
	五霞分署	1						1			1							3		
下妻消防署管内	下妻消防署	1	1	1 (1)	1		1	2		1	1				1		1	11 (1)	4	
	千代川分署	1						1			1							3		
	上妻出張所	1																1		
	高道祖出張所	1 (1)																1 (1)		
	石下分署	1						1			1							3		
	八千代分署	1						1			1							3		
坂東消防署管内	坂東消防署	2 (1)		1 (1)	1	1 (1)		2		2	1		1		1		1	13 (3)	4	
	寺久分署	1						1			1							3		
	猿島分署	1						1			1							3		
	飯島出張所	1																1		
	七郷出張所	1 (1)																1 (1)		
	境分署	1						1			1							3		
総和消防署管内	総和消防署		1	1	1			1			1							5		
	上大野出張所	1 (1)																1 (1)		

※()は内書き：CAFS装置搭載車両

消防車両経過年数状況

令和4年4月1日現在

車両別		経過年数		合計	1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年 以上	
		経過年数	経過年数								
消防車	水槽付ポンプ車			20	2	6	2	1	3	6	
	普通ポンプ車			2					1	1	
	特殊車	化学車			4		2	2			
		救助工作車			3		1			1	1
		梯子車			2	1					1
		屈折車			1					1	
高規格救急車			16	1	8	7					
その他の車両	指揮車			1			1				
	連絡車			10		3	3	2	2		
	広報車			13			2	7	4		
	査察車			1						1	
	資材搬送車			2	1				1		
	人員輸送車			2			1		1		
	支援車			4	1	2				1	
	拠点機能形成車			1		1					
救助艇トレーラー 水上バイクトレーラー				4		1				3	
合計				86	6	24	18	10	14	14	

消防水利の設置状況

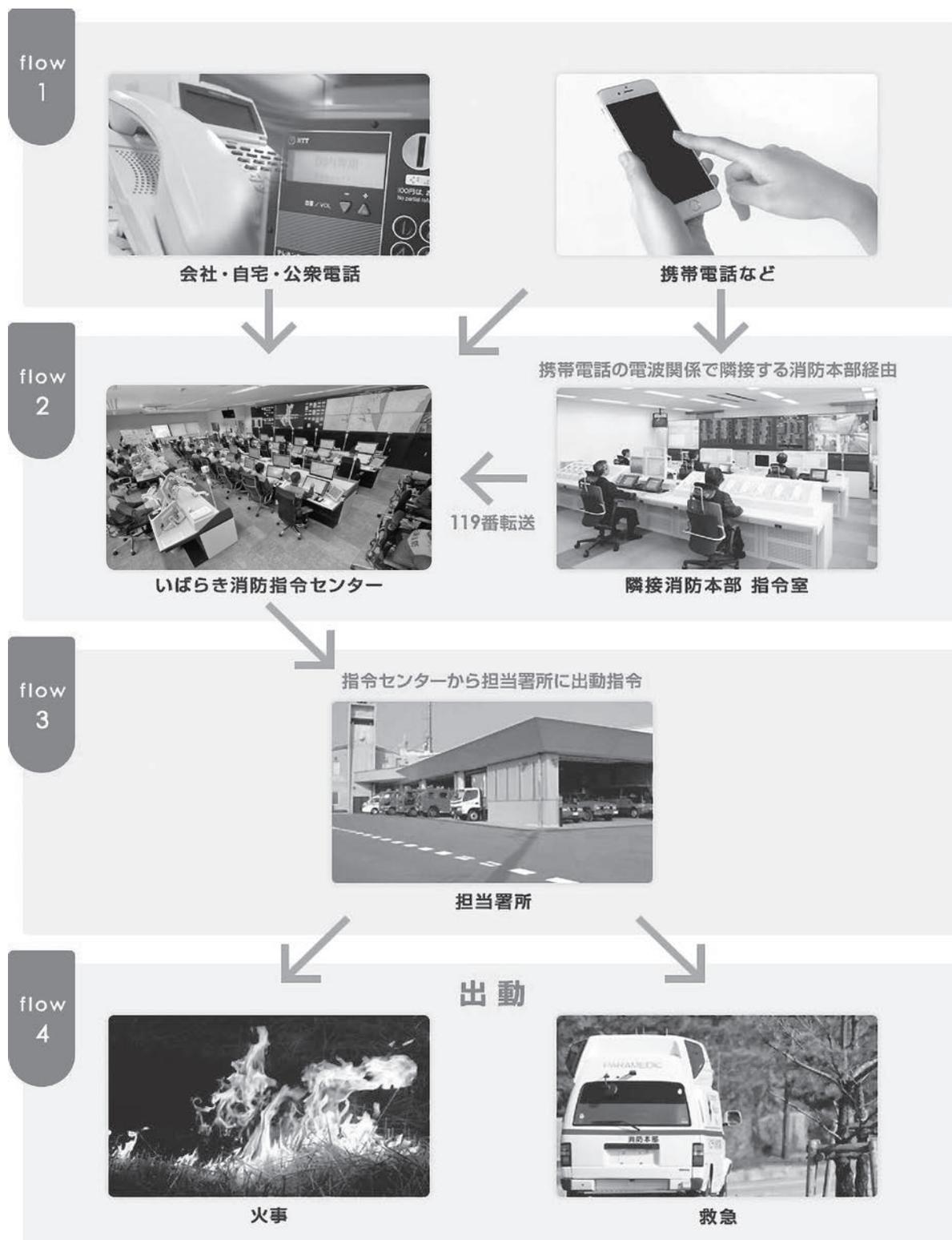
令和4年4月1日現在

市町名	合計	古河市	下妻市	坂東市	常総市 (旧石下町)	八千代町	五霞町	境町
消火栓（公設）	6,912	2,553	866	1,534	482	464	277	736
消火栓（私設）	47	7		33			6	1
防火水槽 100 m ³ 以上	27	12	9	4	2			
防火水槽 60 m ³ 以上 100 m ³ 未満	11		5	1	5			
防火水槽 40 m ³ 以上 60 m ³ 未満	1,670	691	360	364	97	58	61	39
防火水槽 20 m ³ 以上 40 m ³ 未満	1,199	529	344		50	201	4	71
井戸	0							
その他	151	85	13	19	8	11	8	7
合計	10,017	3,877	1,597	1,955	644	734	356	854

令和4年度消防防災・震災対策現況調査に基づく数値

災害から命と暮らしを守る施設 [いばらき消防指令センター]

いばらき消防指令センターは、消防救急無線のデジタル化に併せて、茨城県内 21 消防本部（34 市町）によるデジタル無線の共同整備及び県内 20 消防本部（33 市町）による消防指令業務の共同運用を行っています。平成 28 年 6 月の開設以来、管轄人口約 200 万人から、年間約 11 万件もの火災・救急通報を受信しています。住民と消防を繋ぐ役割の中で、最も重要な「119 番通報の受信」を担ういばらき消防指令センターは、あらゆる災害から住民の安心安全を確保するため、24 時間体制で機能しています。



火災報知専用電話(119)受信状況

※いばらき消防指令センター受信回数

令和3年1月1日～令和3年12月31日

内容 月別	回線 種別	合 計	火 災	救 急	救 助	そ の 他 災 害	同 報	間 違 い	いた ず ら	試 験	通 報 訓 練	そ の 他	病 院 問 合 わせ	災 害 問 合 せ	他 本 部 転 送	転 送
合計	119	3,768	49	2,741	47	119	113	114	26	312	9	149	73	15	1	
	携帯119	8,425	128	5,456	80	221	603	586	89	15	4	670	427	27	119	
	I P 119	4,076	41	3,544	7	44	137	70	3	4		108	107	9	2	
	合計	16,269	218	11,741	134	384	853	770	118	331	13	927	607	51	122	
1月	119	308	5	238	3	11	9	7	1	17		6	9	2		
	携帯119	707	11	413	7	20	48	38	41			94	26	1	8	
	I P 119	354	2	319		2	13	3	2			6	7			
2月	119	272	3	193	7	5	6	14	2	24		11	3	4		
	携帯119	624	21	346	6	16	58	54	8	2		62	35	5	11	
	I P 119	298	9	246		4	12	10				11	5	1		
3月	119	332	5	244	3	8	13	16	1	22		13	7			
	携帯119	672	9	453	7	16	47	47	7			48	27	3	8	
	I P 119	334	2	288		5	12	5				8	13	1		
4月	119	310	5	242	3	13	5	9		20	2	6	3	2		
	携帯119	629	8	407	11	21	33	52	2	2	4	46	34		9	
	I P 119	324	4	288		1	6	7				8	10			
5月	119	311	2	231	4	6	12	6		31		13	4	2		
	携帯119	623	10	409	6	14	51	43	2	2		37	39		10	
	I P 119	310	2	265	1	6	10	7				5	12	2		
6月	119	273	2	191	7	9	7	9		31		10	5	2		
	携帯119	636	3	437	3	9	43	47	5			50	26	2	11	
	I P 119	324	4	283		2	8	4				13	9	1		
7月	119	341	7	263		14	7	7		21	1	13	8			
	携帯119	792	4	516	12	24	50	53	3	2		52	62	2	12	
	I P 119	348	3	302		3	7	8		4		10	10	1		
8月	119	324	6	239	7	10	10	6		24		11	10	1		
	携帯119	789	11	531	3	24	63	55	3	2		48	37	2	10	
	I P 119	380	4	319	2	8	17	6	1			10	11		2	
9月	119	273	2	207	2	12	8	9	2	17		7	7			
	携帯119	720	16	463	8	20	57	47	7	2		49	38	3	10	
	I P 119	300	5	248	2	4	17	6				11	6	1		
10月	119	319	3	221	2	11	12	11	6	31	2	15	5			
	携帯119	717	7	474	5	20	37	51	3	3		58	41	4	14	
	I P 119	334		301		2	9	3				8	9	2		
11月	119	314	4	218	4	10	15	6	2	36	2	14	2		1	
	携帯119	713	8	496	6	19	46	43	6			51	30	1	7	
	I P 119	346	3	321		1	4	4				9	4			
12月	119	391	5	254	5	10	9	14	12	38	2	30	10	2		
	携帯119	803	20	511	6	18	70	56	2			75	32	4	9	
	I P 119	424	3	364	2	6	22	7				9	11			

ひとり暮らし老人等緊急通報システム 端末台数及び緊急通報着信状況

令和3年4月1日～令和4年3月31日

項目 市町名	設置 台数	緊急 通報	誤 つ て 押 す	生活 リズム センサー	試 験	コン セン トを 抜く	電 源 異 常	停 電 の た め	ブ レ ー カ ーを 切 る	電 池 切 れ	誤 作 動（ペ ット等 による）	電 気 電 話の 工 事 等	相 談	利 用 者 以 外 か ら の 通 報	そ の 他	合 計
古河市	485	11	17		5	7		1	3	6		1	8			59
下妻市	170	20	47		4	11		1	3	13	1		7	1		108
坂東市	125	6	40		18	5	3	5	6	7	5		7	1		103
常総市 (旧石下町)	97															
八千代町	60	8	22		2	2		1		2			3			40
五霞町	46	1	7				1				1					10
境町	104	6	15		11	2			2	8	1					45
広域管内	1087	52	148		40	27	4	8		36	8	1	25	2		365
備考	※ 緊急通報の事故種別（救急出場 37件（急病 31件/一般負傷 6件/不搬送 4件） 災害等出動 15件（無応答 15件うち15件不搬送/火災0件） 計 52件 ※ 生活リズムセンサーは、坂東市及び境町のみ該当 ※ 常総市（旧石下町）は令和元年10月1日から民間業者へ委託 ※ 古河市は令和3年度から見守りサポート（民間業者委託）へ移行															

消防通信施設概要

令和4年4月1日現在

無線施設	装置種別				
	用途	割当チャンネル	チャンネル	基地局名	出動指令後
	活動波	西南 1 消	1 c h	消防茨城西南	消防チャンネル
		西南 2	2 c h	消防坂東	—
		西南 3 救	3 c h	消防筑西	救急チャンネル
	共通波	統制波 1	4 c h	消防向山 消防坂東 消防筑西	全国共通波
		統制波 2	5 c h		
		統制波 3	6 c h		
		主運用波 5	7 c h		
			出力		局数
		活動波	共通波		
基地局	消防茨城西南	8W	—		
	消防坂東	6.5W	10W		
	消防筑西	10W	10W		
	消防向山	—	10W		
移動局	車載型	5W	5W	68局	
	移動可搬型	5W	5W	12局	
	携帯型	2W	2W	50局	

区分	機能	消防本部	古河消防署	下妻消防署	坂東消防署	備考
		数量	数量	数量	数量	
指令システム	遠隔制御器	1				ビジネスイーサワイド
	119番ヘルプ用電話	1				
	気象観測装置	1				
	情報共有端末	1	7	6	6	
	指令情報出力装置		7	6	6	
	放送装置	1	6	6	6	
	駆付け通報装置		7	6	6	
	災害状況等自動案内装置	1				
	テレフォンサービス回線	1				トーカー（同時20回線）
茨城県防災情報ネットワークシステム	一斉受令用端末	1				
	情報共有端末	1	7	6	6	
Em-Net	情報共有端末	2				
携帯電話	携帯電話（救急車積載）		5	4	4	
	携帯電話（業務用）	4	9	8	8	
	FOMA（緊急車両データ）	2	24	20	20	車両運用端末装置
	衛星携帯電話	3	1	1	1	
単独機器	ひとり暮らし老人等緊急通報システム	4	(2)	(2)	(2)	() 内電話局内ボイスワープ
	119番迂回回線	2		1	1	
	インターネット回線	3				
	茨城県医療情報システム（タブレット）		6	5	5	
	サイレン制御回路	1				
	出動表示灯制御回路	1				
	アメダス				1	
	IP-VPN	1				
気象観測装置						
情報機器	災害用タブレット	3				

気象通知状況

令和3年1月1日～令和3年12月31日

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
警 報	大雨	1							1						
	洪水														
	強風														
	暴風														
	大雪														
	暴風雨														
	小計	1							1						
注 意 報	雷	81		1	6	6	10	11	10	18	8	5	5	1	
	霜	21				10						3	8		
	大雨	24		1	1	2	2	3	7	5	1	1		1	
	強風	37	7	8	5	3	2	1	1	2	1	2	1	4	
	洪水	9		1				2	2	3				1	
	乾燥	21	4	2	6	3	2						1	3	
	低温	19	8	5										6	
	濃霧	86	4	1	4	2	11	9	14	10	8	12	5	6	
	風雪														
	大雪	2	2												
	着雪														
小計	300	25	19	22	26	27	26	34	38	18	23	20	22		
合計	301	25	19	22	26	27	26	35	38	18	23	20	22		

火 災



実火災現場

火災は幸せのすべてを奪います。

火災はあなたの幸せを一瞬のうちに灰にしてしまいます。

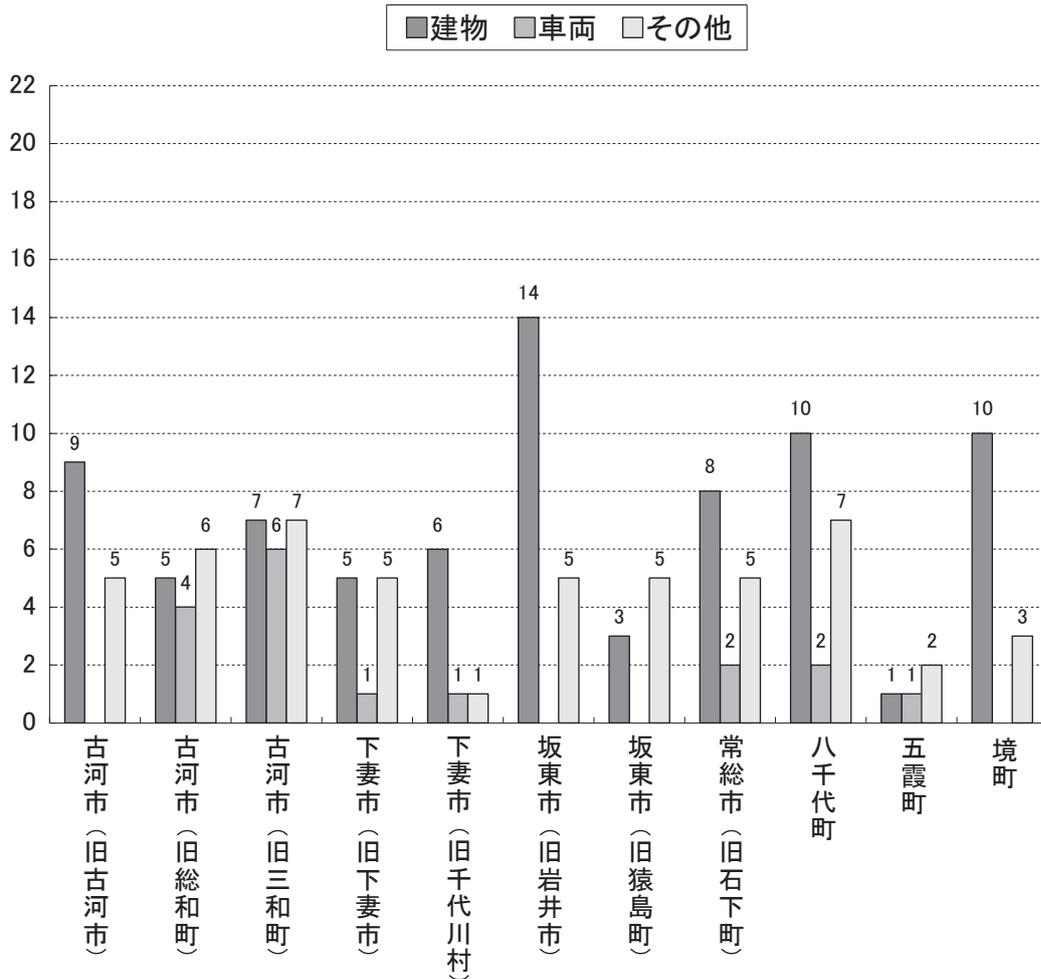
令和3年中広域圏内では、146件の火災が発生し、9億5662万円の損害がありました。これは、一日平均0.4件の出火件数で、262万円の財産が灰になったこととなります。

また、11人が負傷し、7人の尊い生命が失われています。

私たちは、火災や災害による被害を最小限に抑えるため、日夜努力を続けております。

これからも住民の生命、身体及び財産を守り、明るく住みよい安全都市確立のため、消防施設の整備拡充に加えて、職員の不屈の精神力と高度な消防技術の訓練を行うなど、消防体制の強化を図るとともに、住民一人ひとりの防火意識の高揚に努めてまいります。

市町別出火件数



令和3年中の火災概要

1. 火災件数			146	件		
建物火災			78	件		
車両火災			17	件		
その他の火災			51	件		
2. 焼損棟数			142	棟		
全焼火災			61	棟		
半焼火災			6	棟		
部分焼火災			37	棟		
ぼや			38	棟		
3. 損害額			956,623	千円		
建物火災			935,520	千円		
車両火災			10,643	千円		
その他の火災			10,460	千円		
4. 焼損面積						
建物火災	床面積	9,090	m ²	表面積	382	m ²
車両火災			29	台		
その他の火災			1,862	a		
5. り災世帯及び人員			42	世帯	102	人
全損火災			25	世帯		
半損火災			3	世帯		
小損火災			14	世帯		
6. 死傷者数			18	人		
死者			7	人		
負傷者			11	人		
7. 全火災一件当りの損害額			6,552	千円		
8. 建物火災一世帯当たり(り災世帯)の損害			22,274	千円		
9. 一日当たり						
出火件数			0.4	件		
損害額			2,620	千円		
焼損面積	建物			26	m ²	
	その他			5.1	a	
10. 出火率(人口1万人当たりの出火件数)			5	件		

月別火災

令和3年1月1日～令和3年12月31日

区分 月別	火災 件 数	火災種別			焼損棟数				焼損床面積 (m ²)	り災世帯			
		建 物 火 災	車 両 火 災	そ の 他 の 火 災	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や		全 損	半 損	小 損	計
合 計	146	78	17	51	61	6	37	38	9,090	25	3	14	42
1 月	13	5		8	2			3	3,923			2	2
2 月	23	11	2	10	18		3	5	2,000	5			5
3 月	16	5		11	9	1	8	8	721	6		1	7
4 月	15	3	3	9		1	2	1	25				
5 月	6	3		3	6		2		462	2			2
6 月	5	3		2	2	1	2		126	1	1	2	4
7 月	10	6	3	1	3			5	24	1		1	2
8 月	14	10	3	1	3	1	1	5	314	2	1	1	4
9 月	15	10	3	2	8		4	2	646	3			3
10 月	9	8	1		1		5	3	138			5	5
11 月	9	5	1	3			2	3	19			1	1
12 月	11	9	1	1	9	2	8	3	692	5	1	1	7

市町別火災発生件数

令和3年1月1日～令和3年12月31日

市町別 区分		合 計	古 河 市 (旧古河市)	古 河 市 (旧総和町)	古 河 市 (旧三和町)	下 妻 市 (旧下妻市)	下 妻 市 (旧千代川村)	坂 東 市 (旧岩井市)	坂 東 市 (旧猿島町)	常 総 市 (旧石下町)	八 千 代 町	五 霞 町	境 町
発 生 件 数	建 物	78	9	5	7	5	6	14	3	8	10	1	10
	車 両	17		4	6	1	1			2	2	1	
	その他	51	5	6	7	5	1	5	5	5	7	2	3
	合 計	146	14	15	20	11	8	19	8	15	19	4	13
焼損棟数		142	17	11	7	13	7	34	3	16	22	2	10
り災世帯		42	5	3	4	3	3	9	1	3	9	1	1
死 者		7	3	1						1	2		
負 傷 者		11	2	1	2	2	1	1			1	1	
焼 損 面 積	建 物 (㎡)	9,472	466	300	179	380	213	1,698		722	1,460		4,054
	その他 (a)	1,862	31	46	110	6	14	4		15	27	1,607	2
損 害 額 (千円)	建 物	935,520	33,255	6,000	13,237	6,833	7,138	79,474	9,599	35,090	88,228	49	656,617
	車 両	10,643		3,830	3,619	390	462			260	470	1,612	
	その他	10,460	13	95	1,767	13			52	1,654	14	20	6,832
	合 計	956,623	33,268	9,925	18,623	7,236	7,600	79,474	9,651	37,004	88,712	1,681	663,449

天ぷら油火災に至った経過

令和3年1月1日～令和3年12月31日

経過		合計	古河市 (旧古河市)	古河市 (旧総和町)	古河市 (旧三和町)	下妻市 (旧下妻市)	下妻市 (旧千代川村)	坂東市 (旧岩井市)	坂東市 (旧猿島町)	常総市 (旧石下町)	八千代町	五霞町	境町
総	数	1	1										
消し忘れ	油温（適温）待ち												
	テレビ観賞												
	外出												
	来客対応	1	1										
	子供の世話												
	携帯電話												
	隣室で食事中												
その他													

四季別火災発生状況

区分	令和2年			令和3年				
	出火件数		割合%	出火件数		割合%		
合計	123	建物	84	100	146	建物	78	100
		車両	19			車両	17	
		その他	20			その他	51	
春季 (3月～5月)	31	建物	25	25.2	37	建物	11	25.3
		車両	2			車両	3	
		その他	4			その他	23	
夏季 (6月～8月)	27	建物	18	22.0	29	建物	19	19.8
		車両	5			車両	6	
		その他	4			その他	4	
秋季 (9月～11月)	31	建物	23	25.2	33	建物	23	22.6
		車両	4			車両	5	
		その他	4			その他	5	
冬季 (12月～2月)	34	建物	18	27.6	47	建物	25	32.1
		車両	8			車両	3	
		その他	8			その他	19	

市町別火災原因

令和3年1月1日～令和3年12月31日

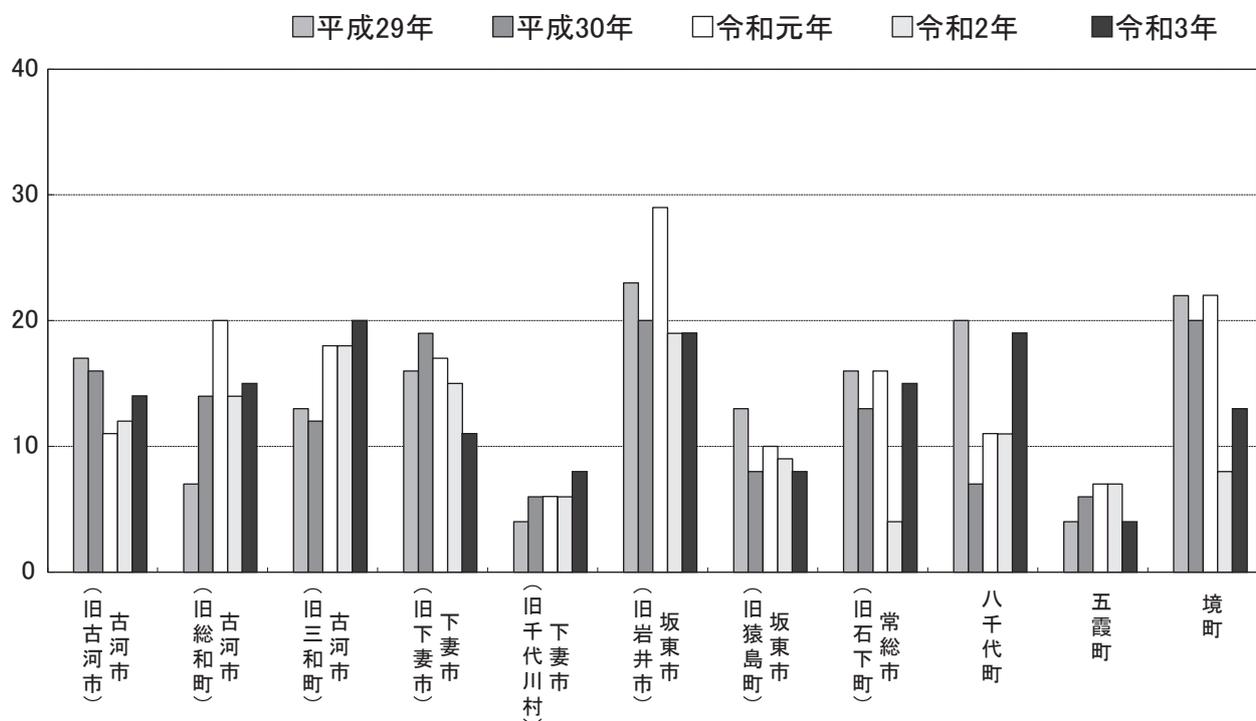
原因 市町別	た	こ	か	風	焼	ス	こ	ボ	煙	排	電	電	電	配	内	火	マ	た	溶	灯	衝	取	火	放	放	そ	不	合
	ば	ろ	ま	呂	却	ト	イ	突	気	電	電	電	電	線	燃	遊	ッ	キ	接	火	突	入	入	火	火	の	の	計
	こ	ろ	ど	か	炉	ブ	ラ	煙	機	器	置	配	具	機	び	チ	火	機	機	火	花	灰	れ	火	い	他	明	計
古河市 (旧古河市)		1												2				3						2	2	1	3	14
古河市 (旧総和町)	2		1							1			1	1				3							1	1	4	15
古河市 (旧三和町)	1				1					1				1				4	1							2	9	20
下妻市 (旧下妻市)																		2						1		3	5	11
下妻市 (旧千代川村)	1									1			2											1		1	2	8
坂東市 (旧岩井市)	1	1			1					1								5	2						1	3	4	19
坂東市 (旧猿島町)		1													1			1						2	2		1	8
常総市 (旧石下町)										1								2						3	1	3	5	15
八千代町	2													2	1			1	2					1	2	2	6	19
五霞町																		2	1								1	4
境町														1				2	4							2	4	13
合計	7	3	1		2					5			8	4				25	8	2				10	9	19	43	146

建物火災用途・原因別状況

令和3年1月1日～令和3年12月31日

用途別区分	原因 用途名目	た	こ	か	風	焼	ス	こ	ボ	煙	排	電	電	電	配	内	火	マ	た	溶	灯	衝	取	火	放	放	そ	不	合	
		ば	ん	ま	呂	却	ト	た	イ	突	気	気	灯	線	燃	遊	マ	ッ	チ	接	機	突	入	火	火	火	の	の	明	計
分	計	3	3	1		1						4			8	1				8	7	2			2	4	12	22	78	
住居専用建築物	専用住宅	1		1								2			1						2				1	2	5	7	22	
	共同住宅		1												1													1	3	
	物置等	2				1						1			3					6					1	1		3	18	
準住居専用建築物	住宅(寄宿舍等)																											1	1	
住居産業併用建築物	店舗														1													1	2	
	飲食店																													
	その他																													
	納屋																											1	1	
産業用建築物	工場・作業場																			2										2
	その他																													
産業用建築物	店舗		2																									2	4	
	飲食店																													
	その他																													
	納屋																													
	工場・作業場											1			1	1				6							5	4	18	
	倉庫																									1	1		2	
	学校																													
	病院																													
建築物	銀行																													
	寺院																											1	1	
	その他														1					1								2	4	
事務所																														
集会所																														

過去5年間の市町別火災発生件数



市町別 年 別	市町別											
	古河市 (旧古河市)	古河市 (旧総和町)	古河市 (旧三和町)	下妻市 (旧下妻市)	下妻市 (旧千代川村)	坂東市 (旧岩井市)	坂東市 (旧猿島町)	常総市 (旧石下町)	八千代町	五霞町	境町	合計
平成29年	17	7	13	16	4	23	13	16	20	4	22	155
平成30年	16	14	12	19	6	20	8	13	7	6	20	141
令和元年	11	20	18	17	6	29	10	16	11	7	22	167
令和2年	12	14	18	15	6	19	9	4	11	7	8	123
令和3年	14	15	20	11	8	19	8	15	19	4	13	146

過去10年間の火災発生推移

区 分	年 別											10 年 間 平 均
	平 成 24 年	平 成 25 年	平 成 26 年	平 成 27 年	平 成 28 年	平 成 29 年	平 成 30 年	令 和 元 年	令 和 2 年	令 和 3 年		
火 災 件 数 (件)	179	162	165	144	148	155	141	167	123	146	153.8	
建物火災	107	90	80	83	76	87	84	102	84	78	87.1	
林野火災												
車両火災	18	17	25	14	24	19	19	20	19	17	19.2	
航空機火災												
船舶火災												
その他の火災	54	55	60	47	48	49	38	45	20	51	46.7	
焼 損 棟 数 (棟)	184	174	115	147	140	133	138	154	137	142	146.4	
建物焼損面積(m ²)	8,809	10,321	4,900	7,015	6,246	4,721	8,637	10,404	8,505	9,472	7,903.0	
建物火災1件当たりの 焼損面積(m ²)	82	115	61	85	82	54	103	102	101	121	90.6	
林野火災焼損面積 (a)												
死 者 数 (人)	9	1	8	7	14	4	3	13	3	7	6.9	
うち放火自殺者	2		5	2	5	1	2	2	1	2	2.2	
負 傷 者 (人)	22	27	9	21	18	15	18	21	17	11	17.9	
り 世 帯 数	84	68	47	80	72	61	68	77	59	42	65.8	
災 人 員 (人)	253	176	117	199	236	155	162	187	162	102	174.9	
損 害 額 (百万円)	585	856	475	470	366	360	743	741	465	957	601.8	
出 火 率 (件)	6	5	5	5	5	5	4	5	4	5	4.9	

市町別損害状況

令和3年12月31日現在

区 分 市町別	火災件数		損 害 額				焼損面積		
	総 件 数 (件)	出 火 率 (件) (人口一万人当たり)	総 額 (千円)	全 火 災 住 民 一 人 当 た り (円)	建 物 火 災 一 件 当 た り (千円)	建 物 火 災 一 世 帯 当 た り (円) (管内全世帯の一世帯当たり)	建 物 火 災 (一平方メートル当たり)	建 物 焼 損 床 面 積 (㎡)	建 物 火 災 一 件 当 た り (㎡)
管内全域	146	5	956,623	3,043	11,994	7,170	98,767	9,090	116.5
古河市 (旧古河市)	14	3	33,268	437	3,695	982	71,363	383	42.6
古河市 (旧総和町)	15		9,925		1,200		20,000	258	51.6
古河市 (旧三和町)	20		18,623		1,891		73,950	179	26.6
下妻市 (旧下妻市)	11	4	7,236	347	1,367	851	17,982	377	75.4
下妻市 (旧千代川村)	8		7,600		1,190		33,512	188	31.3
坂東市 (旧岩井市)	19	5	79,474	1,684	5,677	4,274	46,804	1,626	116.1
坂東市 (旧猿島町)	8		9,651		3,200				
常総市 (旧石下町)	15	6	37,004	1,560	4,386	3,739	48,601	633	79.1
八千代町	19	9	88,712	4,169	8,823	11,536	60,430	1,434	143.4
五霞町	4	5	1,681	204	49	15			
境町	13	5	663,449	27,561	65,662	74,312	161,968	4,012	401.2

過去5年間の主な火災原因

原因 年別	たばこ	かまど	風呂かまど	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯・電話の配線	配線器具	内燃機	火あそび	マッチ・ライター	たき火	溶断機・溶接機	灯	衝突の火花	取灰	火入れ	放火	放火の疑い	その他	不明	合計	
平成29年	10	12	2		3	4	5			1	3	4	2	3	1		3	17	6		1			12	21	17	28	155
平成30年	6	6		1	1	3	1			4	1	4	1	1	4	3	1	7	10	2				9	13	29	32	141
令和元年	11	4	2			2	3			1	3	3		3	7	1	1	28	2	1	4	1		8	27	22	33	167
令和2年	6	5		2	1						4			11	5	1		14	5		2	1		6	14	21	25	123
令和3年	7	3	1			2					5			8	4			25	8	2				10	9	19	43	146

令和3年中の主な災害

件数	出火日時	出火場所	火災種別	焼損	焼損面積 (㎡)		損害額 (千円)	死傷者		出火原因
			用途	棟数	床面積	表面積		死者	負傷者	
1	1月5日	境町大字西泉田	建物火災	1	3,849		651,810			その他
	工場									
2	3月30日	古河市鴻巣	建物火災	3	136	81	12,614	1		放火の疑い
	20時55分		住宅							
3	4月25日	古河市稲宮	車両火災				686	1		不明
	19時00分		乗用車							
4	6月25日	古河市新久田	建物火災	1			6	1		放火
	15時00分		車庫							
5	7月19日	常総市孫兵衛新田	車両火災				100	1		放火
	不明		乗用車							
6	9月29日	八千代町大字新井	建物火災	2	132	24	603	1		配線器具
	4時00分		住宅							
7	12月8日	八千代町大字平塚	建物火災	1	150	2	31,070	1		不明
	5時55分		住宅							
8	12月27日	古河市横山町	建物火災	5	65	2	399	1	1	不明
	20時05分		住宅							

1. 死者の発生した火災
2. 建物焼損延べ面積3,000平方メートル以上の火災
3. 損害額5千万円以上の火災

現場到着所要時間

令和3年1月1日～令和3年12月31日

		令和2年				令和3年			
出動件数	出動件数	123件				146件			
	建物火災	延焼火災件数	25件			18件			
		非延焼火災件数	59件			60件			
	建物火災以外の火災	39件			68件				
出動人員	延べ出動人員	2,229人				2,198人			
	延べ出動車両	747台				879台			
	1件当たりの平均従事時間	3時間11分 (事後聞知火災を除く)				3時間00分 (事後聞知火災を除く)			
全火災で優先到着隊が現場到着するまでの時間別件数等 (出動～現場到着)	時間・種別等	合計(件)	建物(件)	車両(件)	その他(件)	合計(件)	建物(件)	車両(件)	その他(件)
	～6分	51	37	6	8	47	27	7	13
	7分～9分	41	29	7	5	48	25	6	17
	10分～15分	17	12	3	2	34	18	3	13
	16分～20分					1	1		
	21分以上					1			1
	事後聞知火災	14	13		1	15	7	1	7
	合計	123	91	16	16	146	78	17	51

「1件当たりの平均従事時間」は、1件の火災出動において各車両の出動から最終帰署(所)隊の帰署(所)までの時間の年間累計を総出動件数(事後聞知を除く)で除した数値である。

救急・救助



交通救助救出活動

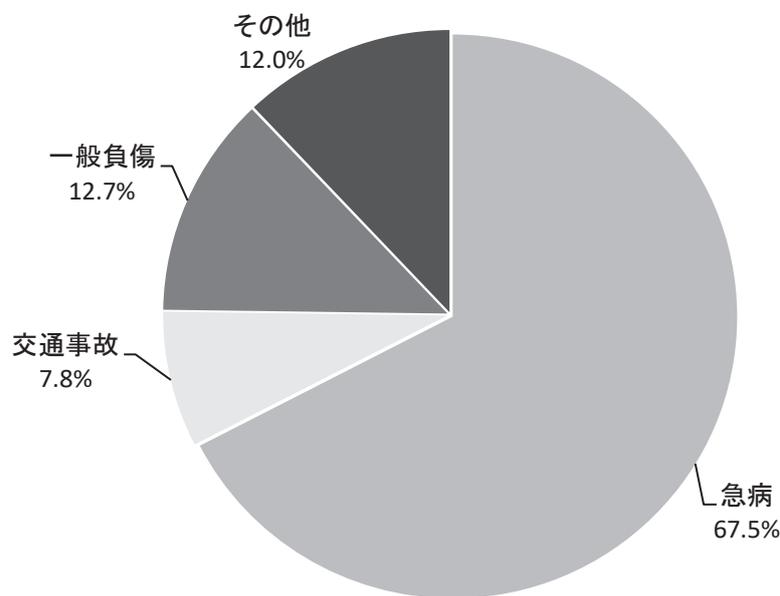
救急業務について

令和3年中における広域圏内の救急活動状況を見ますと、出場件数は12,883で前年に比べ287件の増加、搬送人員については11,471人で前年に比べ272人増加しています。

増加の理由としては、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い、発熱や呼吸困難等の急病や新型コロナウイルス感染者等の病院間転院搬送が増加の原因と考えられます。

このことから、救急隊は一日平均約35.2件に出場し、広域管内人口の27.6人に一人が救急搬送されたこととなります。

令和3年中の救急状況



急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
8,689 件	1,001 件	1,638 件	1,555 件	12,883 件

その他の内訳

火災事故	自然災害	水難事故	労働災害	運動競技	加害事故	自損行為	その他 (転院、医師搬送等)	合計
78 件	0 件	4 件	210 件	73 件	58 件	131 件	1,001 件	1,555 件

月別救急件数

令和3年1月1日～令和3年12月31日

種 別 月 別	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他	
1 月	出場件数	1,052	4		1	65	11	2	140	4	12	733	80			
	搬送人員	932				60	11	2	127	1	11	641	79			
2 月	出場件数	866	13			64	12	4	112	6	12	563	80			
	搬送人員	763				66	12	4	97	2	10	492	80			
3 月	出場件数	1,085	8			85	16	2	126	9	14	734	91			
	搬送人員	957	1			85	16	2	119	5	12	626	91			
4 月	出場件数	1,035	7			81	13	5	140	4	11	685	89			
	搬送人員	917				77	13	5	123	1	7	603	88			
5 月	出場件数	1,006	3		1	76	9	8	133	4	10	687	75			
	搬送人員	920			1	85	8	8	123	4	5	611	75			
6 月	出場件数	996	3			93	18	11	115	7	16	664	69			
	搬送人員	907				91	18	11	104	6	13	595	69			
7 月	出場件数	1,175	3			87	26	15	147	4	6	796	91			
	搬送人員	1,041				85	25	14	135	3	2	686	91			
8 月	出場件数	1,203	9		1	90	38	2	144	6	10	825	77			1
	搬送人員	1,080				90	39	2	132	3	8	728	78			
9 月	出場件数	1,012	10		1	74	14	2	119	4	13	703	71			1
	搬送人員	879			1	67	14	2	106	3	10	606	70			
10 月	出場件数	1,087	5			88	15	11	161	6	10	717	74			
	搬送人員	943	1			84	14	11	139	6	7	607	74			
11 月	出場件数	1,123	4			99	20	8	142	2	8	748	92			
	搬送人員	1,009	2			98	20	8	120	2	4	663	92			
12 月	出場件数	1,243	9			99	18	3	159	2	9	834	110			
	搬送人員	1,123	4			96	17	2	150	1	4	740	109			
合 計	出場件数	12,883	78		4	1,001	210	73	1,638	58	131	8,689	999			2
	搬送人員	11,471	8		2	984	207	71	1,475	37	93	7,598	996			

市町別救急出場件数比較

種別 市町別	年	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	その他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他
古河市	令和 2年	5,605	27		3	455	50	21	740	33	70	3,799	407			
	令和 3年	5,791	20			446	67	22	755	25	63	3,990	403			
下妻市	令和 2年	1,815	19		3	164	25	26	229	9	19	1,113	208			
	令和 3年	1,836	12		2	159	26	28	214	10	15	1,169	200			1
坂東市	令和 2年	1,975	26		2	171	59	14	228	15	25	1,303	132			
	令和 3年	1,999	19			146	48	9	251	8	18	1,376	123			1
常総市 (旧石下町)	令和 2年	878	4			77	21	4	118	6	13	618	15			2
	令和 3年	855	6			80	28	3	125	1	16	569	27			
八千代町	令和 2年	806	9			85	21	5	95	7	6	559	19			
	令和 3年	800	11			46	14	7	125	5	9	571	12			
五霞町	令和 2年	407	6			24	13	3	46	1	5	292	17			
	令和 3年	458	2			49	18	1	59	1	3	311	14			
境町	令和 2年	1,058	6		1	74	21	7	119	4	13	664	149			
	令和 3年	1,136	8		2	70	9	3	109	8	6	701	220			
管・県外	令和 2年	2			2											
	令和 3年	8				5					1	2				
合 計	令和 2年	12,546	97		11	1,050	210	80	1,575	75	151	8,348	947			2
	令和 3年	12,883	78		4	1,001	210	73	1,638	58	131	8,689	999			2

市町別救急搬送人員比較

種 別 市町別	年	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他
古 河 市	令和 2年	4,915	7			443	47	20	670	26	51	3,246	405
	令和 3年	5,147	4			437	67	22	673	15	46	3,481	402
下 妻 市	令和 2年	1,691	3		1	169	24	26	212	5	14	1,029	208
	令和 3年	1,661	1		1	154	26	28	198	6	10	1,037	200
坂 東 市	令和 2年	1,796	1		3	172	57	14	210	11	22	1,174	132
	令和 3年	1,768	1			140	48	7	226	4	15	1,206	121
常 総 市 (旧石下町)	令和 2年	808				80	21	4	111	4	7	566	15
	令和 3年	787				90	27	3	118	1	10	511	27
八 千 代 町	令和 2年	713	3			79	20	5	87	5	5	490	19
	令和 3年	699	1			46	13	7	109	4	6	501	12
五 霞 町	令和 2年	362				23	13	3	43	1	3	259	17
	令和 3年	436	1			51	18	1	56	1	3	291	14
境 町	令和 2年	913	1			63	19	6	108	5	6	556	149
	令和 3年	969			1	64	8	3	95	6	3	569	220
管・県外	令和 2年	1				1							
	令和 3年	4				2						2	
合 計	令和 2年	11,199	15		4	1,030	201	78	1,441	57	108	7,320	945
	令和 3年	11,471	8		2	984	207	71	1,475	37	93	7,598	996

署別救急出場件数比較

種別 署別	年	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他
古河消防署	令和2年	1,070	6		1	79	8	2	137	5	13	678	141			
	令和3年	1,066	5			73	10	5	108	1	8	707	149			
住吉分署	令和2年	1,991	7			132	8	6	289	17	27	1,365	140			
	令和3年	2,111	9			143	23	9	300	9	29	1,449	140			
三和分署	令和2年	1,139	8		1	113	21	3	135	4	10	795	49			
	令和3年	1,177	4			94	13	1	161	5	8	837	54			
五霞分署	令和2年	467	6		1	37	12	3	56	1	5	321	25			
	令和3年	489	2			41	16	1	60	1	5	344	19			
下妻消防署	令和2年	1,124	6		2	93	11	9	126	7	13	714	143			
	令和3年	1,147	2		1	87	10	7	125	6	9	763	137			
千代川分署	令和2年	660	10		1	77	10	10	93	2	8	408	41			
	令和3年	672	10		1	65	15	6	96	4	7	426	42			
石下分署	令和2年	739	4			59	20	2	92	5	11	530	14			2
	令和3年	730	7			67	22	4	102	1	11	488	27			1
八千代分署	令和2年	876	12			74	19	11	113	7	9	587	44			
	令和3年	890	10			60	17	17	132	4	10	612	28			
坂東消防署	令和2年	1,034	11		2	82	24	8	125	9	9	693	71			
	令和3年	1,085	9			78	21	5	138	8	10	750	66			
寺久分署	令和2年	626	8			55	19	3	82	2	10	425	22			
	令和3年	652	9		1	52	11	2	74	2	6	448	47			
猿島分署	令和2年	686	8			68	22	8	70	5	9	452	44			
	令和3年	657	3			53	20	7	85	2	7	449	30			1
境分署	令和2年	868	8			62	19	6	89	4	11	532	137			
	令和3年	895	6		1	63	7	2	92	6	6	538	174			
総和消防署	令和2年	1,266	3		1	121	17	9	168	7	16	848	76			
	令和3年	1,312	2			125	25	7	165	9	15	878	86			
合計	令和2年	12,546	97		9	1,052	210	80	1,575	75	151	8,348	947			2
	令和3年	12,883	78		4	1,001	210	73	1,638	58	131	8,689	999			2

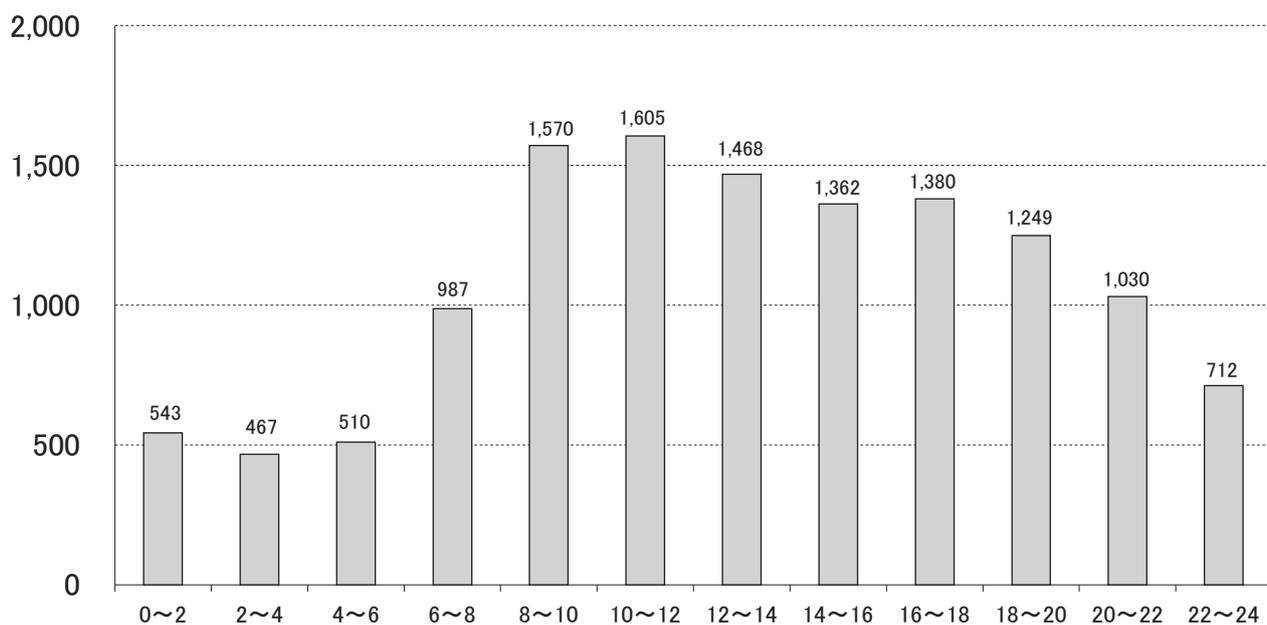
署別救急搬送人員比較

種 別 署 別	年	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他
古河消防署	令和2年	955	1			72	8	2	128	5	11	587	141
	令和3年	989	1			77	10	5	98	1	5	643	149
住吉分署	令和2年	1,727	2			125	8	5	258	14	21	1,156	138
	令和3年	1,825	1			140	23	9	260	6	19	1,227	140
三和分署	令和2年	1,010	1			111	20	3	117	2	6	701	49
	令和3年	1,048	1			90	13	1	142	3	7	738	53
五霞分署	令和2年	419				36	12	3	52	1	3	287	25
	令和3年	463	1			44	16	1	58	1	4	319	19
下妻消防署	令和2年	1,058	1		1	94	11	9	120	4	9	666	143
	令和3年	1,047			1	81	10	7	117	4	5	685	137
千代川分署	令和2年	607	1			78	10	10	85	1	7	374	41
	令和3年	604	1			68	14	6	91	1	4	377	42
石下分署	令和2年	685				65	20	2	87	3	6	488	14
	令和3年	666	2			72	21	4	94	1	8	437	27
八千代分署	令和2年	773	5			68	17	11	104	5	8	511	44
	令和3年	786				64	16	17	115	4	7	535	28
坂東消防署	令和2年	930	1		3	73	24	8	118	7	8	617	71
	令和3年	961				76	22	4	126	4	7	658	64
寺久分署	令和2年	573				58	18	3	75	2	7	388	22
	令和3年	557			1	48	11	1	61	1	5	382	47
猿島分署	令和2年	629				73	21	8	62	4	7	410	44
	令和3年	598				51	20	7	79	2	6	403	30
境分署	令和2年	731	1			47	17	5	80	3	5	436	137
	令和3年	757				54	6	2	84	5	4	428	174
総和消防署	令和2年	1,102	2			130	15	9	155	6	10	699	76
	令和3年	1,170	1			119	25	7	150	4	12	766	86
合 計	令和2年	11,199	15		4	1,030	201	78	1,441	57	108	7,320	945
	令和3年	11,471	8		2	984	207	71	1,475	37	93	7,598	996

時間別救急出場件数

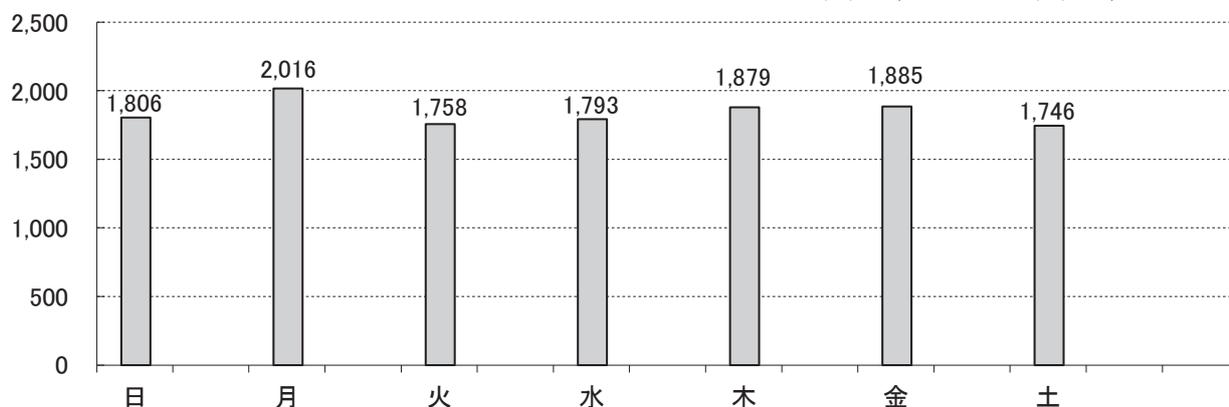
令和3年1月1日～令和3年12月31日

種別 時間	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他
0～2	543	1			17	3		50	3	4	447	18			
2～4	467	5			13			39	4	3	392	11			
4～6	510	4			18	4		48	4	5	421	6			
6～8	987	3			81	10	1	123	4	13	744	7			1
8～10	1,570	11		2	143	26	10	227	5	13	1,012	120			1
10～12	1,605	5			142	41	17	203	3	20	962	212			
12～14	1,468	6		1	98	30	20	205	5	12	889	202			
14～16	1,362	15			111	45	10	200	2	13	833	133			
16～18	1,380	5		1	158	27	11	202	4	13	804	155			
18～20	1,249	8			129	15	2	152	6	9	851	77			
20～22	1,030	7			69	7	2	124	9	14	767	31			
22～24	712	8			22	2		65	9	12	567	27			
合計	12,883	78		4	1,001	210	73	1,638	58	131	8,689	999			2



曜日別救急出場件数

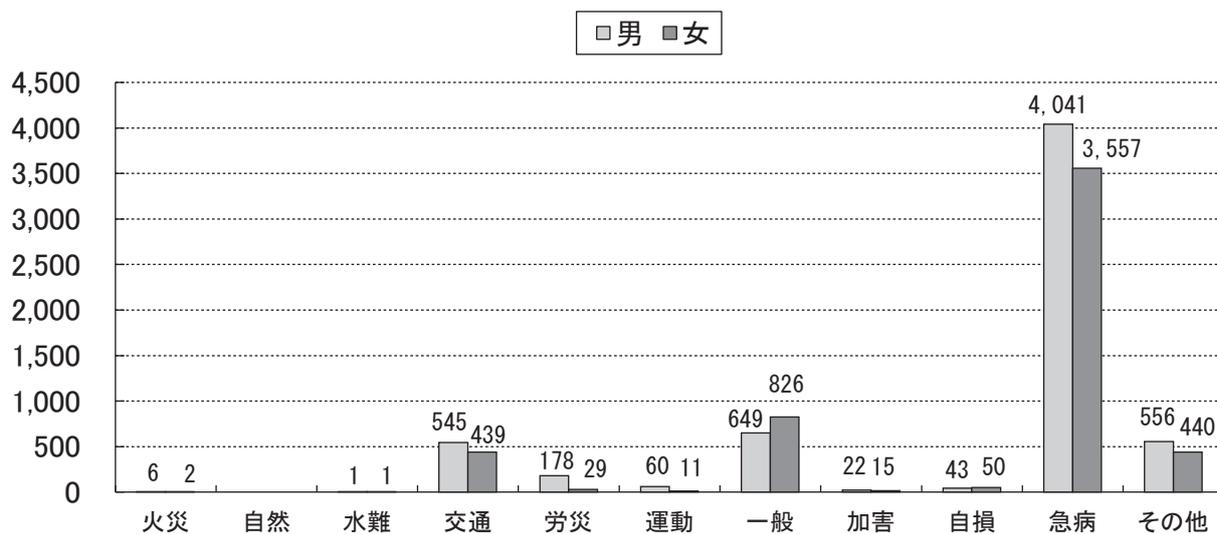
令和3年1月1日～令和3年12月31日



	日	月	火	水	木	金	土	合計
出場件数	1,806	2,016	1,758	1,793	1,879	1,885	1,746	12,883

男女別搬送人員

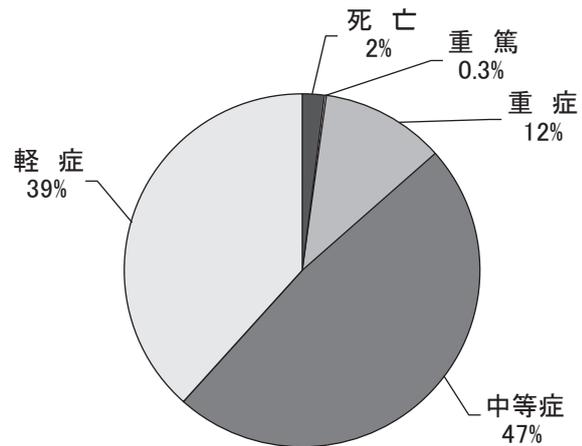
令和3年1月1日～令和3年12月31日



	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
男	6	0	1	545	178	60	649	22	43	4,041	556	6,101
女	2	0	1	439	29	11	826	15	50	3,557	440	5,370
合計	8	0	2	984	207	71	1,475	37	93	7,598	996	11,471

程度別搬送人員

令和3年1月1日～令和3年12月31日

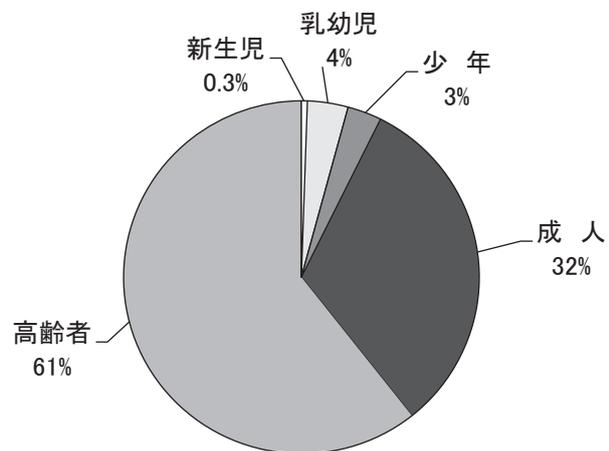


	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
死亡			2	4	1		10		12	203		232
重篤				1						10		11
重症	3			50	20	4	90		12	873	274	1,326
中等症	2			249	95	26	714	7	53	3,659	624	5,429
軽症	3			680	91	41	661	30	16	2,853	98	4,473
合計	8	0	2	984	207	71	1,475	37	93	7,598	996	11,471

年齢区分別搬送人員

令和3年1月1日～令和3年12月31日

分類	定義
新生児	生後28日以内
乳・幼児	29日～7歳未満
少年	7歳～18歳未満
成人	18歳～65歳未満
高齢者	65歳以上



	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
新生児										7	53	60
乳幼児				27			82	1		298	18	426
少年	1			108		40	37	1	6	148	14	355
成人	3			583	176	25	233	29	63	2,283	277	3,672
高齢者	4		2	266	31	6	1,123	6	24	4,862	634	6,958
合計	8	0	2	984	207	71	1,475	37	93	7,598	996	11,471

現場到着所要時間状況

令和3年1月1日～令和3年12月31日

種 別 \ 時 間	合 計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	平均 (分)
急 病	8,689	109	201	4,740	3,545	94	9.3
交 通 事 故	1,001	6	31	528	404	32	9.8
一 般 負 傷	1,638	14	48	896	661	19	9.4
そ の 他	1,555	18	93	822	598	24	9.0
合 計	12,883	147	373	6,986	5,208	169	9.3

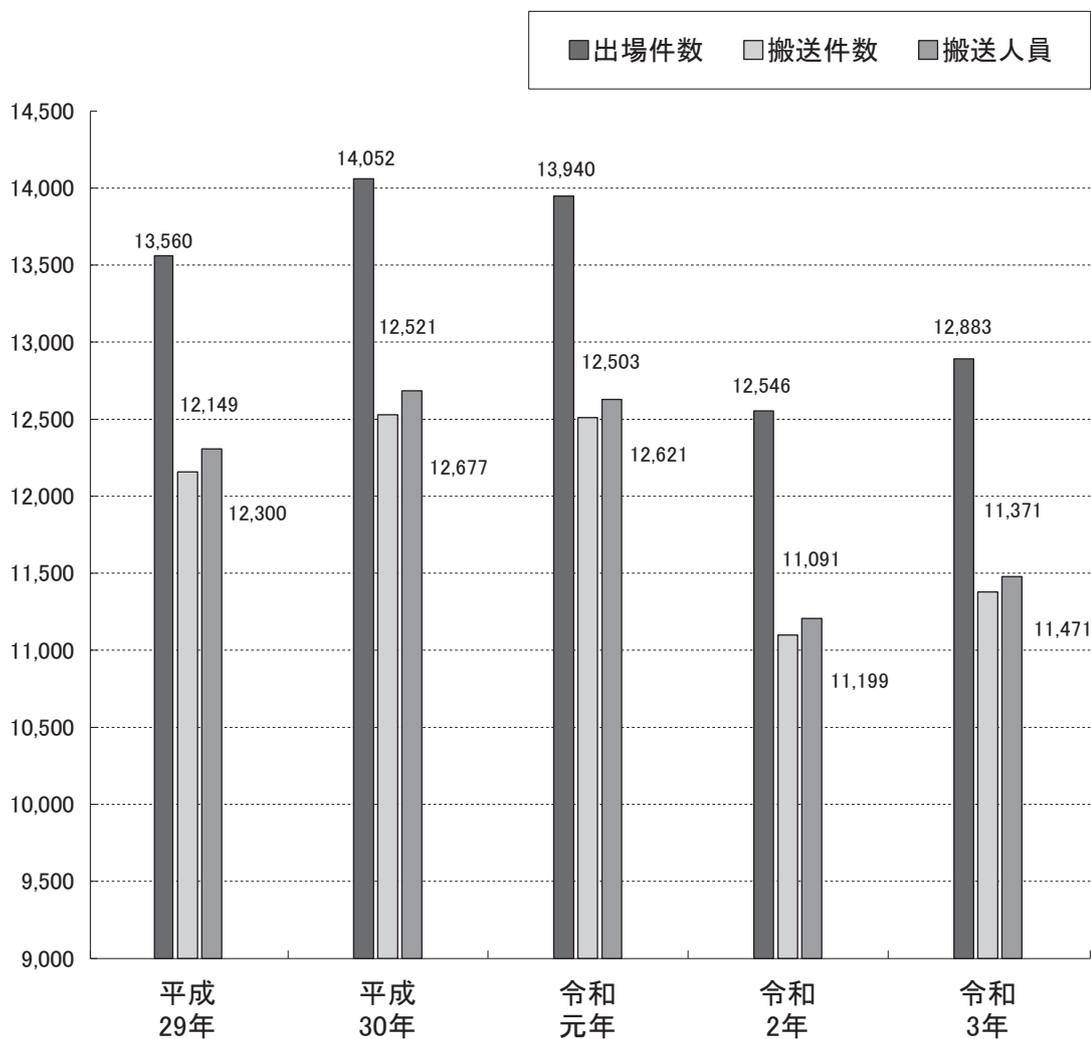
覚知～現場到着

不搬送理由別件数状況

令和3年1月1日～令和3年12月31日

区 分 \ 事故種別	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他
合 計	1,512	70		2	107	4	2	163	24	38	1,096	4			2
辞 退 (到 着 前)	11	1				1		2			7				
辞 退 (到 着 後)	599			1	45	2	2	86	8	3	451				1
拒 否	498	1			46	1		66	14	5	363	2			
明 ら か な 死 亡	278	4		1				3		26	244				
他 車 (隊) 搬 送	8	1			4				1	1	1				
傷 病 者 な し	90	63			7			3	1	1	15				
誤 報 ・ 悪 戯	10				1			2		2	4				1
そ の 他	18				4			1			11	2			

過去5年間の救急活動比較



令和3年12月31日現在

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
出場件数	13,560	14,052	13,940	12,546	12,883
搬送件数	12,149	12,521	12,503	11,091	11,371
搬送人員	12,300	12,677	12,621	11,199	11,471

救助活動状況

令和3年12月31日現在

事故種別 区分	合 計	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
出 動 件 数	153		84	5		6	37	4		17
活 動 件 数	77		34	3		1	31	3		5
救 助 人 員	81		38	3		1	31	3		5

救助活動の推移

令和3年12月31日現在

年 区分	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
出 動 件 数	71	144	198	168	153
活 動 件 数	67	64	91	72	77
救 助 人 員	75	78	95	76	81

消防団関係



第74回日本消防協会定例表彰式

(古河市消防団 特別表彰「まとい」受賞)

期日：令和4年3月4日(金)

場所：ニッショーホール

市 町 消 防 団 長 名	
古 河 市 消 防 団 長	菊 田 信 夫
下 妻 市 消 防 団 長	高 橋 周 一
坂 東 市 消 防 団 長	宮 部 誠
常 総 市 消 防 団 長	小 川 好 市 郎
八 千 代 町 消 防 団 長	沢 木 清 司
五 霞 町 消 防 団 長	松 本 明 夫
境 町 消 防 団 長	加 藤 正 則

消防団の現勢

令和4年4月1日現在

市町別		合	古	下	坂	常	八	五	境
区分		計	河	妻	東	(旧石 総下 町)	千	霞	町
			市	市	市	市	代	町	町
分 団 数		84	27	7	16	13	7	4	10
条 例 定 数		2,095	426	390	339	472	192	107	169
実 員		1,705 (71)	358 (9)	374 (10)	333 (15)	175 (11)	190 (10)	107 (6)	168 (10)
階 級 別	団 長	7	1	1	1	1	1	1	1
	副 団 長	20	6	2	4	2	2	2	2
	分 団 長	117 (1)	36	11	16	21 (1)	12	6	15
	副 分 団 長	84 (1)	27	7	16	13 (1)	7	4	10
	部 長	63 (1)		20	16		19 (1)	8	
	班 長	206 (4)	55 (1)	40	32	15 (3)	18	16	30
	団 員	1,222 (64)	233 (8)	293 (10)	248 (15)	123 (6)	131 (9)	70 (6)	110 (10)
車 両 別	水槽付ポンプ車	30			16	11	1		2
	普通ポンプ車	68	28	20	1	1	6	4	8
	小型動力ポンプ 積 載 車	1			1				
	そ の 他	11	3	1	3		2	1	1
合 計		110	31	21	21	12	9	5	11

※ () は内書き：女性消防団員

消防団員勤続年数

令和4年4月1日現在

区分 消防団別	合 計	5 年 未 満	5 年 以上 10 年 未 満	10 年 以上 15 年 未 満	15 年 以上 20 年 未 満	20 年 以上 25 年 未 満	25 年 以上 30 年 未 満	30 年 以上
合 計	1,705 (71)	822 (27)	488 (10)	232 (30)	88 (4)	41	17	17
古河市消防団	358 (9)	192 (2)	85 (4)	29 (3)	21	21	7	3
下妻市消防団	374 (10)	171 (5)	117 (3)	46 (2)	22	10	4	4
坂東市消防団	333 (15)	151 (6)	89	63 (9)	20	6	3	1
常総市消防団 (旧石下町)	175 (11)	77 (3)	60	25 (8)	6	2	1	4
八千代町消防団	190 (10)	88 (9)	55	33 (1)	10	1	1	2
五霞町消防団	107 (6)	35 (1)	37	27 (1)	6 (4)		1	1
境町消防団	168 (10)	108 (1)	45 (3)	9 (6)	3	1		2

※ () は内書き：女性消防団員

消防団員年齢構成

令和4年4月1日現在

区分 消防団別	合 計	20 歳 未 満	20 歳 以上 25 歳 未 満	25 歳 以上 30 歳 未 満	30 歳 以上 35 歳 未 満	35 歳 以上 40 歳 未 満	40 歳 以上 45 歳 未 満	45 歳 以上 50 歳 未 満	50 歳 以上 55 歳 未 満	55 歳 以上 60 歳 未 満	60 歳 以上
合 計	1,702 (71)	2 (1)	27 (9)	132 (4)	344 (3)	491 (5)	360 (2)	198 (11)	79 (9)	41 (14)	28 (13)
古河市消防団	358 (9)	1	2	15	54	98	76	55 (2)	38 (1)	12 (5)	7 (1)
下妻市消防団	374 (10)		4 (2)	16 (2)	49	92 (1)	118	64 (1)	22 (2)	4 (1)	5 (1)
坂東市消防団	333 (15)		4 (3)	18	59 (1)	93	87 (2)	43	11 (1)	7	11 (8)
常総市消防団 (旧石下町)	175 (12)	1 (1)	2	27 (2)	48 (1)	55 (1)	18	10 (2)	4 (1)	7 (4)	3 (1)
八千代町消防団	190 (10)		13 (4)	32 (2)	57	51 (2)	23	9 (2)	1	4	
五霞町消防団	107 (6)		2	10	21	40	17	10 (1)		5 (3)	2 (2)
境町消防団	167 (9)			14	56	62 (1)	21	7 (3)	4 (4)	2 (1)	1

※ () は内書き：女性消防団員

民間防火組織



認定こども園サンキッズ・サンキッズ幼年消防隊

(於 令和3年度茨城県消防大会)

幼年消防クラブ結成状況

令和4年4月1日現在

市町別	ク	ラ	ブ	名	称	クラブ員	結成年月日
古河市	ゆりかご幼稚園			幼年消防隊		118	平成 4. 2. 20
	古河幼稚園			幼年消防隊		64	平成 5. 2. 26
	三田学園認定こども園三田幼稚園			幼年消防隊		214	平成 2. 7. 1
	総和第一幼稚園			幼年消防隊		29	平成 3. 12. 12
	認定こども園なさき			幼年消防隊		58	平成 元. 5. 1
	認定こども園さんわ			幼年消防隊		158	平成 6. 1. 1
	柊幼稚園・柊保育園			幼年消防隊		203	平成 6. 1. 1
下妻市	ちよかわ幼稚園			幼年消防クラブ		18	平成 16. 4. 8
坂東市	小山保育園			ひまわり幼年消防隊		88	平成 元. 11. 15
	認定こども園サンキッズ			なかよし幼年消防隊		42	平成 4. 6. 1
	認定こども園あかつき保育園			幼年消防隊		31	平成 4. 6. 1
	すずのき保育園			幼年消防隊		18	平成 4. 6. 1
	若草明德保育園・幼稚園			幼年消防隊		128	昭和 59. 11. 1
常総市 (旧石下町)	石下保育園			幼年消防クラブ		26	平成 2. 4. 1
	石下幼稚園			幼年消防クラブ		38	平成 2. 4. 1
	おひさま幼稚園			幼年消防クラブ		15	令和 3. 4. 1
	にじいろ幼稚園			幼年消防クラブ		55	令和 3. 4. 1
八千代町	八千代中央幼稚園			幼年消防隊		51	昭和 59. 12. 1
	さわきこども園			幼年消防隊		114	平成 11. 4. 1
五霞町	五霞幼稚園・保育園			幼年消防隊		90	平成 元. 5. 1
	川妻認定こども園			おひさま幼年消防隊		54	平成 元. 11. 15
境町	境いずみ保育園			幼年消防クラブ		56	平成 4. 7. 20
	境杉の子幼稚園			幼年消防クラブ		46	平成 4. 7. 20
	認定こども園バンビーノせいしょう			幼年消防クラブ		32	平成 4. 10. 1
計	24 クラブ					1,746	

婦人防火クラブ結成状況

令和4年4月1日現在

市町別	クラブ名称	クラブ員	結成年月日
下妻市	下妻婦人防火クラブ	60	平成 3.9.7
八千代町	さわきこども園女性消防隊	40	平成13.4.1
計	2 クラブ	100	

茨城西南の消防（令和3年版）

令和4年8月 発行

発行 茨城西南広域消防本部
〒306-0053 茨城県古河市中田1683番地9
TEL 0280 (47) 0119

印刷 吉田屋印刷株式会社
〒306-0632 茨城県坂東市辺田1147-45
TEL 0297 (35) 5151

消 防 本 部	茨城県古河市中田1683番地9	TEL 0280 (47) 0119 FAX 0280 (47) 0075 ma i l syoubou@ibarakiseinan.or.jp
----------------	-----------------	--

総 務 課	総務係・職員係・経理係	TEL 0280 (47) 0124 ma i l soumuka@ibarakiseinan.or.jp
企 画 課	企画広報係・施設機械係	TEL 0280 (47) 0126 ma i l kikakuka@ibarakiseinan.or.jp
消 防 救 助 課	消防救助係・情報管理係・指揮隊	TEL 0280 (47) 0135 ma i l syouboukyuujoka@ibarakiseinan.or.jp
救 急 課	救急管理係・救急指導係	TEL 0280 (47) 0125 ma i l kyukyuka@ibarakiseinan.or.jp
予 防 課	予防係・危険物規制係・査察指導係	TEL 0280 (47) 0129 ma i l yobouka@ibarakiseinan.or.jp

古河消防署	茨城県古河市中田1683番地9	TEL 0280 (47) 0119 FAX 0280 (47) 0081 ma i l koga.fd@ibarakiseinan.or.jp
--------------	-----------------	--

住 吉 分 署	古河市古河797番地1	TEL 0280 (31) 8626 FAX 0280 (31) 8627
三 和 分 署	古河市仁連2070番地1	TEL 0280 (76) 1901 FAX 0280 (76) 2844
駅 西 出 張 所	古河市本町1丁目10番16号	TEL 0280 (30) 1190
五 霞 分 署	五霞町大字元栗橋1887番地1	TEL 0280 (84) 0628 FAX 0280 (84) 2247

下妻消防署	茨城県下妻市本城町二丁目22番地	TEL 0296 (43) 1551 FAX 0296 (44) 6179 ma i l simotuma.fd@ibarakiseinan.or.jp
--------------	------------------	--

千 代 川 分 署	下妻市宗道2095番地3	TEL 0296 (43) 1642 FAX 0296 (44) 7893
上 妻 出 張 所	下妻市黒駒1049番地7	TEL 0296 (43) 5957
高 道 祖 出 張 所	下妻市高道祖4394番地1	TEL 0296 (43) 2456
石 下 分 署	常総市本石下4596番地	TEL 0297 (42) 6123 FAX 0297 (42) 6124
八 千 代 分 署	八千代町大字菅谷1177番地22	TEL 0296 (48) 1598 FAX 0296 (48) 1526

坂東消防署	茨城県坂東市辺田644番地2	TEL 0297 (35) 2129 FAX 0297 (36) 0771 ma i l bandou.fd@ibarakiseinan.or.jp
--------------	----------------	--

寺 久 分 署	坂東市寺久373番地4	TEL 0297 (34) 2104 FAX 0297 (34) 2117
猿 島 分 署	坂東市山2793番地3	TEL 0280 (88) 0400 FAX 0280 (88) 8055
飯 島 出 張 所	坂東市幸田新田60番地6	TEL 0297 (35) 8171
七 郷 出 張 所	坂東市矢作1159番地4	TEL 0297 (38) 1661
境 分 署	境町422番地6	TEL 0280 (87) 2992 FAX 0280 (87) 8092

総和消防署	茨城県古河市下大野752番地2	TEL 0280 (92) 3948 FAX 0280 (92) 3953 ma i l souwa.fd@ibarakiseinan.or.jp
--------------	-----------------	---

上 大 野 出 張 所	古河市上大野1933番地3	TEL 0280 (98) 2790
-------------	---------------	--------------------